




Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager バージョン 1.2 ユーザーズ ガイド

Identifier	GUID-5B8DE7B7-879F-45A4-88E0-732155904029
Version	15
Status	Translation Validated

メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

章 1: Power Manager の概要	6
章 2: 本リリースの新機能	7
章 3: 互換性マトリックス	8
Power Manager での対応デバイス.....	8
OpenManage Enterprise と互換性のある Power Manager のバージョン.....	10
対応プロトコル.....	10
ハードウェア要件.....	10
Power Manager のロール ベースのユーザー権限.....	11
章 4: ライセンス要件	13
章 5: 拡張性とパフォーマンス	15
章 6: はじめに : Power Manager	16
Power Manager のインストール.....	16
プリファレンスの設定.....	17
デバイスを Power Manager に追加.....	19
Power Manager への静的グループの追加.....	20
章 7: Power Manager のメトリックの監視と管理	22
メトリックの表示およびデバイスとグループの履歴の監視.....	23
しきい値.....	25
しきい値の作成.....	25
ポリシー.....	27
静的ポリシー.....	27
温度でトリガーされるポリシー.....	27
ポリシーの作成.....	27
章 8: ラック管理	31
監視されていないデバイス.....	31
監視されていないデバイスのデバイスの追加.....	32
物理グループ.....	32
物理グループの作成.....	33
章 9: 電力削減中のデータセンターの管理	36
緊急時の電力削減の有効化.....	36
アクティブな緊急時の電力削減の表示.....	37
緊急時の電力削減の無効化.....	38
章 10: Power Manager データへのクイック アクセス	39

Power Manager データの監視のための [OpenManage Enterprise] ダッシュボードでのグループを追加や削除.....	39
Power Manager グループの電力履歴と温度履歴の表示.....	40
エネルギー消費量が多い上位 5 デバイスの表示.....	40
OpenManage Enterprise で検出されたデバイスと Power Manager に追加されているデバイスの比率の表示	41
上位 10 件の電力しきい値違反の表示.....	41
上位 10 件の温度しきい値違反の表示.....	42
電力とスペースで使用率の低いラックの上位 10 位の表示.....	42
電力およびスペース ヘッドルームの表示.....	43
章 11: Power Manager の管理.....	44
Power Manager 拡張機能の管理.....	44
Power Manager の無効化.....	44
Power Manager の有効化.....	45
個々のデバイスと静的グループの管理.....	45
Power Manager に追加されたデバイスとグループの表示.....	45
デバイスの削除.....	46
グループの削除.....	47
物理グループの管理.....	47
物理グループの階層の表示.....	47
ラックに追加されたデバイスの表示.....	48
物理グループのラックの表示.....	48
物理グループの編集.....	49
物理グループの削除.....	49
デバイスのラック スロットの再配置.....	50
デバイスを別のラックに移動する.....	50
ラックからのデバイスの削除.....	51
アラートしきい値の管理.....	52
アラートしきい値の表示.....	52
アラートしきい値の編集.....	53
アラートしきい値の削除.....	54
ポリシーの管理.....	55
ポリシーの表示.....	55
ポリシーの編集.....	55
ポリシーの無効化.....	56
ポリシーの有効化.....	56
ポリシーの削除.....	57
監視されていないデバイスの管理.....	57
監視されていないデバイスの詳細の表示.....	57
監視されていないデバイスのデバイスの編集.....	57
監視されていないデバイスのデバイスの削除.....	58
章 12: アラート.....	59
アラート ポリシーの作成.....	59
章 13: Power Manager のレポート.....	61
カスタムレポートの作成.....	61
レポートの表示とダウンロード.....	62

章 14: Power Manager のアップデート	64
Power Manager アップデート用の OpenManage Enterprise の設定.....	64
Power Manager のアップグレード.....	65
章 15: よくある質問 / FAQ	66
章 16: トラブルシューティング	72
章 17: その他の情報	75

Identifier	GUID-D237B6CF-88A5-419A-8E5E-9E10A62ECD73
Version	2
Status	Translation Validated

Power Manager の概要

Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager は、Dell EMC OpenManage Enterprise (OME) コンソールの拡張機能で、細かいインストールメンテーションを使用して、電力消費、異常、および使用率の可視性を向上させることができます。また、Power Manager は、サーバー、シャーシ、およびサーバーとシャーシから構成されるカスタム グループの電力および温度イベントに関してアラートとレポートを行います。レポートを作成することで、制御の向上、迅速なレスポンス タイム、高精度、および幅広い意思決定を支えるインテリジェンスが実現します。

iDRAC Enterprise または iDRAC Datacenter ライセンス、あるいは対応シャーシと OpenManage Enterprise Advanced ライセンスを持つ PowerEdge サーバーまたはモジュラー型システムと併用することで、Power Manager は、OME コンソールからの情報を活用し、プラットフォームレベルの電源レポートを作成します。Power Manager は、それぞれの管理対象デバイスで Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) または Chassis Management Controller (CMC) と通信することで、電源管理データを提供して制御ポリシーを実行します。これにより、管理者は効率を高め、無駄なコストを削減できる領域を特定することができます。

Identifier	GUID-64B233E0-F365-4B19-ADA0-B24E42E07DE6
Version	2
Status	Translation approved

本リリースの新機能

- ・ データセンター構造をレプリケートするための物理グループの作成および管理に対するサポート。
- ・ 物理グループを視覚化するためのラックビューに対するサポート。
- ・ 静的グループと物理グループのエアフローメトリックに対するサポート。
- ・ ラックでのデバイスサイズの定義に対するサポート。
- ・ ラック管理用のデバイス詳細の追加に対するサポート。
- ・ 物理グループの電力およびスペースのヘッドルームに関する組み込みレポートとカスタムレポート。
- ・ 監視されていないデバイスの Power Manager への追加に対するサポート。
- ・ 電力およびスペースのヘッドルームの表示。
- ・ 電力消費およびスペース消費で使用率の低いラックの上位 10 位の表示。

Identifier	GUID-90BFEC9A-FD5A-4E21-9177-D9E962479FD1
Version	1
Status	Translation Validated

互換性マトリックス

トピック：

- ・ Power Manager での対応デバイス
- ・ Power Manager のロール ベースのユーザー権限

Identifier	GUID-84768709-1B7B-462E-8D45-B9CE01A90CB4
Version	26
Status	Translation approved

Power Manager での対応デバイス

Power Manager は、以下にリストした Dell EMC PowerEdge サーバーおよびシャーシをサポートしています。

表 1. 対応サーバーおよびシャーシ モデル

カテゴリー	モデル
サーバー	<ul style="list-style-type: none"> ・ Dell EMC VxRail E460 ・ Dell EMC VxRail E460F ・ Dell EMC VxRail P470 ・ Dell EMC VxRail P470F ・ Dell EMC VxRail S470 ・ Dell EMC VxRail V470 ・ Dell EMC VxRail V470F ・ Dell EMC VxRail E560 ・ Dell EMC VxRail E560F ・ Dell EMC VxRail E560N ・ Dell EMC VxRail P570 ・ Dell EMC VxRail P570F ・ Dell EMC VxRail S570 ・ Dell EMC VxRail V570 ・ Dell EMC VxRail V570F ・ Dell EMC VxRail P580N ・ Dell EMC PowerEdge R320 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R420 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R520 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R620 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R720 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R720xd サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R820 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R920 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge M620 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge M520 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge T320 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge T420 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge T620 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R330 サーバー

表 1. 対応サーバーおよびシャーシ モデル (続き)

カテゴリー	モデル
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Dell EMC PowerEdge R430 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R440 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R530 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R530XD サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R540 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R630 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R730 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R730Xd サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R7415 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R7425 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R930 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R6415 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R640 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R740 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R740XD サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R830 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R840 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R940 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R940xa サーバー ・ Dell EMC PowerEdge M630 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge M640 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge M830 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge T330 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge T430 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge T440 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge T630 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge FC430 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge FC630 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge FC640 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge FC830 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge C6320 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge C6320p サーバー ・ Dell EMC PowerEdge C6420 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge MX740C サーバー ・ Dell EMC PowerEdge MX840C サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R340 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge T340 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R740xd2 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R7525 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R7515 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R6515 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge R6525 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge C6525 サーバー ・ Dell EMC PowerEdge XE2420
シャーシ	<ul style="list-style-type: none"> ・ Dell EMC PowerEdge M1000e ・ Dell EMC PowerEdge VRTX ブレード エンクロージャ ・ Dell EMC PowerEdge FX2/FX2s ・ Dell EMC PowerEdge MX7000

OpenManage Enterprise と互換性のある Power Manager のバージョン

次の表は、Power Manager と OpenManage Enterprise バージョンの互換性を示しています。

表 2. Power Manager と OpenManage Enterprise の互換性マトリックス

Power Manager バージョン	OpenManage Enterprise バージョン
Power Manager 1.1 および 1.2	OpenManage Enterprise 3.4
Power Manager 1.0	<ul style="list-style-type: none">OpenManage Enterprise 3.2OpenManage Enterprise 3.2.1OpenManage Enterprise 3.3OpenManage Enterprise 3.3.1

対応プロトコル

Power Manager は、次のプロトコルをサポートします。

- Power Manager は、サーバーとシャーシの Web Services for Management (WSMAN) プロトコルのみをサポートします。
- Power Manager は、PowerEdge MX7000 シャーシの Representational State Transfer (REST) プロトコルのみをサポートします。

ハードウェア要件

次の表に、Power Manager を使用して監視するデバイスの数に基づいたハードウェア構成の最小セットを示します。

表 3. 最小必須ハードウェア

最小推奨ハードウェア	大規模導入	小規模導入
Power Manager で管理できるデバイスの数	最大 6,000 台	1000
RAM	16 GB	16 GB
プロセッサ	8 コア	4 コア
ハードドライブ	250 GB	250 GB

対応 Web ブラウザー

Power Manager は、次のバージョンの Web ブラウザーをサポートしています。

- Internet Explorer (64 ビット) 11 以降
- Mozilla Firefox 52 以降
- Google Chrome 58 以降
- Microsoft Edge バージョン 41.16299 以降

Power Manager は、次の場合には対応していません。

- ビューアの認証情報で検出された PowerEdge M1000e、PowerEdge VRTX、PowerEdge FX2、および PowerEdge FX2s シャーシ
- ケーブル接続された電源供給ユニット (PSU) を搭載したサーバー
- PowerEdge FM120x4
- インバンド サーバー検出を介して追加されたサーバー
- iDRAC ファームウェア バージョン 4.00.00.00

Power Manager のロール ベースのユーザー権限

各ユーザーにロールを割り当てることで、ロールベースのアクセス制御 (RBAC) を適用し、Power Manager およびデバイス管理機能へのユーザーアクセスを制限できます。次の表に、さまざまなユーザーロールとそのアクセス権のリストを示します。

表 4. Power Manager のロール ベースのユーザー権限

機能	管理者ユーザー	デバイス マネージャー	閲覧者
Power Manager のインストール	はい	いいえ	いいえ
Power Manager のアップグレード	はい	いいえ	いいえ
Power Manager の有効化	はい	いいえ	いいえ
Power Manager の無効化	はい	いいえ	いいえ
Power Manager のアンインストール	はい	いいえ	いいえ
Power Manager からのデバイスの追加または削除	はい	はい	いいえ
Power Manager からの静的グループの追加または削除	はい	いいえ	いいえ
Power Manager からの物理グループの追加または削除	はい	いいえ	いいえ
ラックでのデバイスの管理	はい	いいえ	いいえ
メトリックの監視	はい	はい	はい
デバイスの電力ポリシーの管理	はい	はい	いいえ
グループの電力ポリシーの管理	はい	いいえ	いいえ
グループの温度でトリガーされるポリシーの管理	はい	いいえ	いいえ
デバイスのアラートしきい値の管理	はい	はい	いいえ
グループのアラートしきい値の管理	はい	いいえ	いいえ
Power Manager でのアラートしきい値の表示	はい	はい	はい
Power Manager の設定の変更	はい	いいえ	いいえ
Power Manager の設定の表示	はい	はい	はい
デバイスの緊急時の電力削減 (EPR) の管理	はい	はい	いいえ
グループの EPR の管理	はい	いいえ	いいえ
デバイスおよびグループのレポートの実行と表示	はい	はい	はい
デバイスのカスタム レポートの管理	はい	はい	いいえ
グループのカスタム レポートの管理	はい	はい	いいえ

表 4. Power Manager のロール ベースのユーザー権限 (続き)

機能	管理者ユーザー	デバイス マネージャー	閲覧者
イベントの表示	はい	はい	はい
ダッシュボード	はい	はい	はい

Identifier	GUID-6F5504B3-189A-4C9F-9444-1049A4013566
Version	4
Status	Translation Validated

ライセンス要件

OpenManage Enterprise Advanced ライセンスを iDRAC ライセンスと一緒に使用して、Power Manager のすべての機能を操作します。次の表は、Power Manager を使用するために必要なライセンスの組み合わせを示しています。

表 5. サーバーのライセンス機能

[OpenManage Enterprise Advanced] ライセンス	iDRAC ベース ライセンス	iDRAC Express ライセンス	iDRAC Enterprise ライセンス	iDRAC データセンタ ライセンス	デバイスおよびグループの監視	デバイスおよびグループの管理
追加なし	追加	追加なし	追加なし	追加なし	追加なし	追加なし
追加なし	追加なし	追加	追加なし	追加なし	追加なし	追加なし
追加なし	追加なし	追加なし	追加	追加なし	追加なし	追加なし
追加なし	追加なし	追加なし	追加なし	追加	追加なし	追加なし
追加	追加	追加なし	追加なし	追加なし	追加なし	追加なし
追加	追加なし	追加	追加なし	追加なし	追加	追加なし
追加	追加なし	追加なし	追加	追加なし	追加	追加
追加	追加なし	追加なし	追加なし	追加	追加	追加

表 6. シャーシのライセンス機能

シャーシ モデル	CMC Enterprise ライセンス	監視	電力ポリシー	緊急時の電力削減 (EPR)
PowerEdge VRTX	追加なし	はい	いいえ	はい
PowerEdge VRTX	追加	はい	はい	はい
PowerEdge FX2 または PowerEdge FX2s	追加なし	はい	いいえ	はい
PowerEdge FX2 または PowerEdge FX2s	追加	はい	はい	はい
PowerEdge M1000e	該当なし	はい	はい	はい
PowerEdge MX7000	該当なし	はい	はい	はい

デバイスに対する Power Manager でのライセンスの動作:

- ターゲット デバイスの OpenManage Enterprise Advanced ライセンスの有効期限が切れているか削除されている場合、デバイスは Power Manager から削除されます。ライセンスを追加した後に、デバイスを Power Manager に再度追加する必要があります。
- デバイスで EPR が有効になっていて、ライセンスが期限切れまたは削除されたためにデバイスが Power Manager から削除された場合、Power Manager からこのデバイスにアクセスすることはできません。EPR を無効にするには、デバイスの iDRAC または CMC ページに移動して EPR を削除します。
- デバイスにポリシーとアラートのしきい値が設定されていて、ライセンスの有効期限が切れているか削除されたためにデバイスが Power Manager から削除された場合、ポリシーとアラートのしきい値はデバイスから削除されます。

グループに対する Power Manager でのライセンスの動作:

- グループの場合、有効なライセンスを持つデバイスのみが、グループの一部として Power Manager に追加されます。グループ内のこれらのデバイスに対してのみメトリックが収集されます。

- ・ OpenManage Enterprise Advanced ライセンスの有効期限が切れているか、グループの一部であるターゲット デバイスから削除されている場合、デバイスは Power Manager から削除されます。ライセンスをアップデートすると、これらのデバイスは次のインベントリ サイクルで自動的に Power Manager に追加されます。
- ・ グループで EPR が有効になっていて、グループ内のデバイスのライセンスの有効期限が切れているか削除されている場合、デバイスは Power Manager から削除されません。
- ・ グループで EPR が有効になっている場合、グループまたはグループの一部であるデバイスを Power Manager から削除することはできません。

Identifier	GUID-0DACB28C-B5CB-48C6-8DBA-9233B308C42D
Version	3
Status	Translation approved

拡張性とパフォーマンス

Power Manager は、500 個のグループ (静的グループと物理グループ) を含む最大 6,000 台のターゲット デバイスをサポートしています。

Power Manager で適切な電力および温度サンプリング間隔を設定することが重要です。サンプリング間隔はネットワーク帯域幅消費量、データベース サイズ、傾向グラフ表示レイテンシーなどのシステム性能とフットプリントに大きな影響を与えます。

Power Manager のデフォルトの電力および温度間隔は 15 分です。この値は、デバイス数が 1,000 台未満の小規模または中規模の環境に適しています。ただし、管理対象デバイスが数多く存在する状況では、この間隔は 30 分に自動設定されます。

Identifier	GUID-DDE01C11-2BCB-4CE9-B04D-BB29375E42AC
Version	1
Status	In translation

はじめに : Power Manager

トピック :

- ・ Power Manager のインストール
- ・ プリファレンスの設定
- ・ デバイスを Power Manager に追加
- ・ Power Manager への静的グループの追加

Identifier	GUID-BA84DB2E-69E1-4BB2-BF86-25996AA18B2E
Version	3
Status	Translation approved

Power Manager のインストール


デバイスまたはグループの電力および温度データを監視するには、OpenManage Enterprise に Power Manager の拡張機能をインストールします。

前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。


- ・ リポジトリへの接続が正常に行われている。
 - オンライン リポジトリに接続するには、downloads.dell.com ポータルに接続します。
 - オフライン リポジトリに接続するには、必要な拡張機能カタログと拡張機能インストール ファイルを使用して、オフライン サーバーが設定されていることを確認します。

このタスクについて

 **メモ:** OpenManage Enterprise の拡張機能をインストールすると、アプライアンス サービスが再起動します。

拡張機能をインストールするには、次の手順を実行します。

手順

1. Dell EMC OpenManage Enterprise を起動します。
2. [アプリケーションの設定] で、[コンソールと拡張機能] をクリックします。
[コンソールと拡張機能] ページが表示されます。
3. **Power Manager** セクションで、[その他のアクション] > [インストール] の順にクリックします。
[拡張機能のインストール] ウィンドウが表示されます。
4. [拡張機能のダウンロード] をクリックします。
拡張機能がダウンロードされ、ダウンロードのステータスが右上隅の緑色のバーに表示されます。
5. [動作条件] セクションで説明されている動作条件のリストを確認し、満たしていることを確認します。
 **メモ:** 動作条件のリストは、選択した拡張機能のバージョンによって異なります。
6. [インストールの詳細] で、[バージョン] ドロップダウン メニューから必要な Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager のバージョンを選択し、[拡張機能のインストール] をクリックします。
OpenManage Enterprise にログインしているユーザー数、進行中のタスク、およびスケジュール ジョブの詳細が [確認] ウィンドウに表示されます。
インストールを確認するには、[アップグレードの前に OM Enterprise アプライアンスのスナップショットを取得したことに同意します] オプションを選択し、[インストールの確認] をクリックします。

インストールのステータスが表示されます。

- ターゲット デバイスで行ったライセンス変更の結果、Power Manager の一部であるデバイスおよびグループの最新のリストを瞬時に表示するには、OpenManage Enterprise で [**インベントリの実行**] をクリックし、[**Power Manager の設定**] ページの [**Power Manager 機能の更新**] オプションをクリックします。
- OpenManage Enterprise ダッシュボードの [**Power Manager のデバイス統計**] セクションから電力対応デバイス全体の数を表示します。

Identifier	GUID-A4D2D021-393E-409B-8555-8260A16C5495
Version	11
Status	Translation approved

プリファレンスの設定

このページの設定を使用すると、Power Manager に追加されたデバイスおよびグループのデータを収集することができます。データセンターの推奨事項に従って、[**サンプリングインターバル**] を設定しデバイスを監視します。

このタスクについて

単位およびサンプリングインターバルを設定するには、次の手順を実行します。

手順

- OpenManage Enterprise で [**電力管理**] > [**設定**] をクリックします。
設定ウィンドウが表示されます。
- 編集** をクリックします。
[**Power Manager 環境設定の編集**] ウィンドウが表示されます。
- 表示されたオプションの値を選択し、[**適用**] をクリックします。
次の表に、Power Manager に表示される属性の詳細情報を示します。

表 7. Power Manager の設定

フィールド	説明
データ収集インターバル	デバイスまたはグループからのデータの収集の頻度を選択します。 ネットワークトラフィックやデータの重要度などのデータセンターの要件を使用して、データ収集インターバルを設定します。 メモ: データ収集インターバルを 15 分に設定した場合、Power Manager に追加されたデバイスの数が 1000 を超える場合のみ、インターバルは自動的に 30 分に変更されます。この 30 分の設定を 15 分に戻すことはできません。
上位エネルギー消費期間	選択した期間の OpenManage Enterprise ダッシュボードで最大エネルギーを消費するデバイスまたはグループのリストを表示するには、期間を選択します。 エネルギー消費デバイスまたはグループの上位 5 つのみが表示されます。
レポート期間	選択した期間のデータを表示します。
集計期間	レポートに表示する必要がある詳細情報のレベルの頻度を選択します。 メモ: [レポート期間] で [1日] 以外を選択した場合は、[アグリゲーション期間] が自動的に [1日] に設定されます。
Power Manager のデータを削除する	データ要件に基づいて、次のいずれかのオプションを選択します。

表 7. Power Manager の設定 (続き)

フィールド	説明
	<ul style="list-style-type: none"> ・ はい：デバイスとグループが Power Manager から削除されたときに収集された構成済みアラートしきい値とメトリックデータを削除します。 ・ いいえ：デバイスとグループが Power Manager から削除されたときに収集された構成済みのアラートしきい値とメトリックデータを保持します。 <p>i メモ: デバイスまたはグループを追加し、[Power Manager データの削除] を [No] に設定すると、そのデバイスまたはグループのすべての Power Manager 関連データはビューから削除されますが、Power Manager からデバイスまたはグループを削除すると削除されません。デバイスまたはグループを再度追加すると、そのデバイスまたはグループのデータが再び使用可能になります。</p>
WSMAN 電力メトリック データをリセットする	<p>データの精度要件に基づいて、次のいずれかのオプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 有効 — iDRAC や CMC のサーバーまたはシャシの現在の累積エネルギー消費量 (kWh) をリセットする場合。このリセットは、選択した [データ収集インターバル] によって異なります。 ・ 無効 — iDRAC や CMC の累積エネルギー消費データをリセットしない場合。

i **メモ:** 特定の期間が経過した後にデータを削除するには、次の場所にある [データ消去間隔] オプションを設定します：
 [OpenManage Enterprise] > [アプリケーション設定] > [コンソールのプリファレンス] > [メトリクス収集設定]

次の表は、必須フィールドに関する詳細情報と各フィールドの値範囲を示しています。

表 8. 必須データのインターバルと期間に関する詳細

フィールド	必須	値の範囲
電源ユニット	はい [ワット] はデフォルトの単位です。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワット ・ BTU/時
温度ユニット	はい [摂氏] はデフォルトの単位です。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 摂氏 ・ 華氏
データ収集インターバル	はい デフォルト値は [15] 分です。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 15 ・ 30 ・ 60
上位エネルギー消費期間	はい デフォルト値は [3 か月] です。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 日 ・ 7 日間 ・ 15 日間 ・ 1 か月 ・ 3 か月間 ・ 6 か月間 ・ 1 年間
レポート期間	はい デフォルト値は [3 か月] です。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 日 ・ 7 日間 ・ 15 日間 ・ 1 か月 ・ 3 か月間 ・ 6 か月間

表 8. 必須データのインターバルと期間に関する詳細 (続き)

フィールド	必須	値の範囲
		・ 1年間
集計期間	はい デフォルト値は [1日] です。	1日
Power Manager のデータを削除する	はい デフォルト値は [いいえ] です。	・ はい ・ いいえ
WSMAN 電力メトリック データをリセットする	はい デフォルト値は [無効] です。	・ 無効 ・ 有効

Identifier	GUID-0A2286AD-7A2F-4312-9FD7-3482485013EA
Version	12
Status	Translation approved

デバイスを Power Manager に追加

電力と温度の使用率、およびデバイスのエアフロー データを収集して監視するには、デバイスを Power Manager に追加します。

前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- ・ デバイスには、必要な管理コンソールのライセンスがあります。詳細については、「[ライセンス要件](#)」セクションを参照してください。
- ・ サーバーが [**OpenManage Enterprise Advanced**] ライセンスを保持している。ライセンスの追加については、『*OpenManage Enterprise ユーザーズガイド*』を参照してください。
- ・ デバイスが OpenManage Enterprise で検出されている。デバイスの検出については、『*OpenManage Enterprise ユーザーズガイド*』を参照してください。
- ・ モジュラー型サーバーが OpenManage Enterprise で [**プロキシ**] 状態になっていない。

このタスクについて

Power Manager と互換性のあるデバイスのリストを表示するには、OpenManage Enterprise でインベントリを実行する前、インストールの直後に、次の手順を実行します。

1. OpenManage Enterprise で、[**デバイス**] > [**インベントリの実行**] オプションをクリックします。
2. [**Power Management**] > [**監視対象のデバイスとグループ**] > [**Power Manager 機能のリストを更新**] の順にクリックします。

Power Manager と互換性のあるデバイスのリストが表示されます。

デバイスを追加するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [**Power Management**] > [**監視対象のデバイスとグループ**] をクリックします。
[**監視対象のデバイスとグループ**] タブが表示されます。
3. [**個々のデバイス**] > [**デバイスの追加**] をクリックします。
[**Power Manager へのデバイスの追加**] ページが表示されます。
4. 右側の [**システム グループ**] セクションを展開して OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスを表示し、[**すべてのデバイス**] タブで、追加するデバイスを選択します。
5. (オプション) データをフィルターして表示するには、次の操作を行います。

- a. **詳細フィルター** をクリックします。

次のフィルターが表示されます。

- ・ **正常性状態**
- ・ **電源状況**

- ・ 接続状態
- ・ 名前
- ・ サービスタグ
- ・ モデル
- ・ タイプ
- ・ 管理状態

6. (オプション) フィルターをクリアする場合は、[すべてのフィルターのクリア] をクリックします。

7. 選択されているデバイスを表示するには、[選択されたデバイス] タブをクリックします。

8. デバイスを追加するには、[選択対象を追加] をクリックします。

Power Manager に個別に追加されたすべてのデバイスが、Power Manager に追加されたデバイスの合計数とともに [個々のデバイス] タブに表示されます。

すべての個々のデバイスおよび選択されているグループの一部であるデバイスが Power Manager に追加され、デバイスの合計数とともに [すべての監視対象デバイス] タブに表示されます。

Identifier	GUID-5AFE8C60-DEFD-488C-A2FD-C5336F218E0A
Version	11
Status	Translation approved

Power Manager への静的グループの追加

カスタム静的グループのデータを収集して監視するには、Power Manager にグループを追加します。

前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- ・ 静的グループが OpenManage Enterprise に作成されている。グループの作成については、『OpenManage Enterprise ユーザーズガイド』を参照してください。
- ・ グループの一部であるサーバーには、OpenManage Enterprise Advanced ライセンスが必要です。ライセンスの追加については、『OpenManage Enterprise ユーザーズガイド』を参照してください。
- ・ グループの一部であるすべてのモジュラー型サーバーが、OpenManage Enterprise で [プロキシ] 状態になっていない。
- ・ 各グループには、40 以下のデバイスを含めることをお勧めします。
- ・ Power Manager に追加できるグループの最大数は 500 です。
- ・ グループ ネストの最大レベルは 5 です。

このタスクについて

ⓘ **メモ:** OpenManage Enterprise で作成されたクエリ グループは、Power Manager ではサポートされません。

ⓘ **メモ:** Power Manager にグループを追加すると、Power Manager と互換性のあるデバイスのみがグループの一部として追加されます。したがって、グループ内のこれらのデバイスに対してのみデータが収集されます。たとえば、Power Manager に追加したグループが 5 つのデバイスで構成されているが、3 つのデバイスのみが有効なライセンスを持っている場合、Power Manager のグループの一部として追加されるのは 3 つのデバイスのみです。

グループを追加するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [Power Management] > [監視対象のデバイスとグループ] をクリックします。
[監視対象のデバイスとグループ] タブが表示されます。
3. [静的グループ] タブで、[グループの追加] をクリックします。
[Power Manager へのグループの追加] ページが表示されます。
4. 左ペインで、[静的グループ] カテゴリからグループを選択し、[選択した項目を追加] をクリックします。
Power Manager に追加されたグループは、追加されたグループの総数とともに [グループ] ページに表示されます。

すべての個々のデバイスおよび選択されているグループの一部であるデバイスが Power Manager に追加され、デバイスの合計数とともに [すべての監視対象デバイス] タブに表示されます。

次の手順

Power Manager をインストールする前に、OpenManage Enterprise で静的グループを作成し、そのグループにデバイスを追加した場合、そのグループを Power Manager に追加すると、グループ内に存在するサーバーの総数がゼロと表示されます。OpenManage Enterprise でインベントリを実行した後、[**監視対象のデバイスとグループ**] タブで [**Power Manager 機能のリストを更新**] をクリックします。

インベントリの実行については、『*OpenManage Enterprise ユーザーズガイド*』を参照してください。

Identifier	GUID-F31AD16C-6907-4BAF-9234-B090BC8F47B0
Version	6
Status	Translation approved

Power Manager のメトリックの監視と管理

本項では、管理者が Power Manager の使用を開始する際に役立つ高度な情報を記載しています。

前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- ・ デバイスは Power Manager と互換性があります。詳細については、「[サポートされているデバイス](#)」を参照してください。
- ・ Dell EMC OpenManage Enterprise でデバイスを検出します。

デバイスの検出の詳細については、『[OpenManage Enterprise ユーザーズガイド](#)』を参照してください。

- ・ 静的グループの作成の詳細については、『[OpenManage Enterprise ユーザーズガイド](#)』を参照してください。
- ・ ターゲット デバイスに **OpenManage Enterprise Advanced** と管理コンソールのライセンスを追加します。

ライセンスの追加の詳細については、それぞれの管理コンソール ガイドを参照してください。

デバイスおよびグループのデータを監視するには、次の手順を実行します。

手順

1. OpenManage Enterprise で静的カスタム グループまたは物理グループを作成します。
[**CUSTOM GROUPS**] での静的グループの作成の詳細については、『[OpenManage Enterprise ユーザーズガイド](#)』を参照してください。
[**EXTENSION GROUPS**] での物理グループの作成の詳細については、「[物理グループの作成](#)」を参照してください。
OpenManage Enterprise で作成または削除された物理グループは、Power Manager に自動的に追加または削除されます。
物理グループを作成した場合は、次の操作を行います。
 - a. 監視されていないデバイスを Power Manager に追加します。詳細については、「[監視されていないデバイスの追加](#)」を参照してください。
 - b. 個々のデバイスと監視されていないデバイスを物理グループに追加します。詳細については、「[物理グループへのデバイスの追加](#)」を参照してください。
2. サポートされている [個々のデバイス](#) または [静的グループ](#) を Power Manager に追加します。
3. [**設定**] ページを使用して、Power Manager のプリファレンスを設定します。詳細については、「[プリファレンスの設定](#)」を参照してください。
4. デバイスとグループを Power Manager に追加した後は、次のタスクを実行できます。
 - ・ [**メトリックと監視履歴**] を使用してすべてのデバイスまたはグループの [メトリックの詳細](#) を表示します。
 - ・ デバイスまたはグループの電力消費を規制する [電力ポリシー](#) を作成して適用します。
 - ・ デバイス温度を規制する [温度でトリガーされるポリシー](#) を作成して適用します。
 - ・ 電力の緊急時に、[緊急時の電力削減機能](#) を使用して電力消費を削減します。
 - ・ Power Manager で監視されているデバイスまたはグループに対する警告と重要な値を構成することで、Power Manager で [アラートしきい値](#) を作成します。
 - ・ 組み込みまたはカスタマイズされた [レポート](#) を実行し、データセンターのデバイスやグループ、ジョブ、アラート、およびその他のパラメーターに関する詳細情報を表示します。
 - ・ OpenManage Enterprise で Power Manager の [**アラート**] > [**アラート ログ**] から生成される [アラート](#) を表示して確認します。
 - ・ OpenManage Enterprise で [**監視**] > [**監査ログ**] タブで生成される Power Manager の一般ログを表示します。

トピック：

- ・ [メトリックの表示およびデバイスとグループの履歴の監視](#)
- ・ [しきい値](#)

Identifier	GUID-0D252C37-8B83-47BB-A497-5C45F60E3A19
Version	14
Status	Translation approved

メトリックの表示およびデバイスとグループの履歴の監視

Power Manager に追加されたすべてのデバイスとグループについて収集されたデータを視覚的に表示します。

前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- ・ デバイスまたはグループが Power Manager に追加されている詳細については、「[Power Manager へのデバイスの追加](#)」および「[Power Manager へのグループの追加](#)」を参照してください。

このタスクについて

Power Manager のメトリックを表示するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] で、次のいずれかの手順を実行します。

- ・ デバイスの場合:

a. **デバイス** をクリックします。

OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。

b. デバイスの一覧で、**デバイス名** をクリックします。

デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。

c. Power Manager の関連情報を表示するには、[**電源管理と監視**] タブをクリックします。

- ・ 静的グループの場合:

a. **デバイス > 静的グループ > グループ名** をクリックします。

静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。

b. Power Manager の関連情報を表示するには、[**グループ詳細**] をクリックします。

- ・ 物理グループの場合、次のいずれかの手順を実行します。

a. [**デバイス**] > [**物理階層**] > [**グループ名**] をクリックします。

物理グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。

b. Power Manager の関連情報を表示するには、[**グループ詳細**] をクリックします。

または

a. [**電源管理**] > [**ラックビュー**] をクリックします。

[**ラックビュー**] タブが表示されます。

データをフィルターおよび表示するには、[**詳細フィルター**] オプションを展開します。以下は、選択可能なカテゴリーの一覧です。

- **グループ名**
- **正常性状態**
- **電源状況**
- **接続状態**
- **タイプ**

カテゴリー選択し、フィルターされたデータを表示します。

b. **デバイス名** または **IP アドレス** をクリックします。

2. [**メトリックと監視履歴**] タブでメトリックと監視データを表示します。

- ① **メモ:** グループの場合、電力、温度、およびシステム エアフロー データのみが表示されます。

サポートされているメトリック データは、グラフィック形式で表示されます。

3. 期間を変更するには、メトリックを展開し、[期間] ドロップダウン メニューから期間を選択します。グラフ上にマウス ポインタを合わせると、最大値、平均値、および最小値が表示されます。

値は、モニタリング ユニット および **Power Manager の設定** セクションの **メトリック収集インターバル** に従って表示されま

① **メモ:** PowerEdge M1000e、PowerEdge FX2、および PowerEdge FX2s シャーシのインスタント温度のみを表示できません。

① **メモ:** PowerEdge AMD プロセッサ サーバーの電力、温度、およびシステム エアフローの履歴のみを表示できます。

選択内容に基づいて、次のような詳細情報が表示されます。

表 9. データの単位

期間	データの単位
6 時間、12 時間、または 1 日	データは、 設定 セクションで設定した メトリック収集インターバル に基づいて表示されます。
7 日 または 1 か月	データは 1 時間間隔で表示されます。
3 か月、6 か月 または 1 年	データは 1 日間隔で表示されます。

4. 最新のメトリックは、更新アイコンをクリックすると表示されます。

表 10. Power Manager のメトリックおよびサポートされているデバイスのリスト

メトリック	対応デバイス
電力履歴 (ワット)	<ul style="list-style-type: none"> 第 12 世代以降の PowerEdge サーバー ① メモ: ケーブル接続された PSU サーバーはサポートされていません。 ① メモ: PowerEdge Fm120 aqua はサポートされていません。 PowerEdge MX7000 PowerEdge M1000e PowerEdge VRTX PowerEdge FX2 PowerEdge FX2s
エネルギー消費量	<ul style="list-style-type: none"> 第 12 世代以降の PowerEdge サーバー PowerEdge MX7000 PowerEdge M1000e PowerEdge VRTX PowerEdge FX2 PowerEdge FX2s
温度履歴 (摂氏)	<ul style="list-style-type: none"> 第 12 世代以降の PowerEdge サーバー PowerEdge MX7000 PowerEdge M1000e PowerEdge VRTX PowerEdge FX2 PowerEdge FX2s
CPU の利用率	<ul style="list-style-type: none"> 第 13 世代以降の PowerEdge サーバー
I/O の使用率	<ul style="list-style-type: none"> 第 13 世代以降の PowerEdge サーバー
メモリー帯域幅の使用率 (%)	<ul style="list-style-type: none"> 第 13 世代以降の PowerEdge サーバー
システム エアフロー履歴 (CFM)	<ul style="list-style-type: none"> 非モジュラー型 PowerEdge サーバー

表 10. Power Manager のメトリックおよびサポートされているデバイスのリスト (続き)

メトリック	対応デバイス
	<ul style="list-style-type: none"> ○ IDRAC データセンターライセンスおよび iDRAC バージョン 4.10.10.10 以降を搭載した最新世代の AMD サーバー <p>① メモ: iDRAC バージョン 4.10.10.10 以上を持つ第 14 世代 AMD サーバー</p>

Identifier	GUID-086189ED-44DA-4E1A-AB8F-F33F731A8D1C
Version	2
Status	Translation approved

しきい値

しきい値を使用すると、デバイスおよびグループの電力および温度のメトリックについて、警告限界値および許容限界値を指定できます。設定された限界値を超えた場合、Power Manager は OpenManage Enterprise を通じてアラートを生成します。電力と温度のステータスは、[**Power Management and Monitoring**] タブまたは [**グループの詳細**] タブにグラフ形式で表示されます。

Identifier	GUID-B39120AB-A7F5-4C89-A247-C3E64CB83AC6
Version	8
Status	Translation approved

しきい値の作成

しきい値違反についてデバイスとグループを監視するには、電力と温度のしきい値を定義します。

前提条件

Power Manager にデバイスまたはグループが追加されていることを確認します。

このタスクについて

電力および温度のアラートしきい値を設定するには、次の手順を実行します。

手順

- [OpenManage Enterprise] で、次のいずれかの手順を実行します。
 - ・ デバイスの場合:
 - デバイス をクリックします。

OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
 - デバイスの一覧で、デバイス名をクリックします。

デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。
 - Power Manager の関連情報を表示するには、[**電源管理と監視**] タブをクリックします。
 - ・ 静的グループの場合:
 - デバイス > 静的グループ > グループ名 をクリックします。

静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
 - Power Manager の関連情報を表示するには、[**グループ詳細**] をクリックします。
 - ・ 物理グループの場合、次のいずれかの手順を実行します。
 - [**デバイス**] > [**物理階層**] > [**グループ名**] をクリックします。

物理グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
 - Power Manager の関連情報を表示するには、[**グループ詳細**] をクリックします。

または

 - [**電源管理**] > [**ラックビュー**] をクリックします。

[**ラックビュー**] タブが表示されます。

データをフィルターおよび表示するには、[詳細フィルター] オプションを展開します。以下は、選択可能なカテゴリーの一覧です。

- グループ名
- 正常性状態
- 電源状況
- 接続状態
- タイプ

カテゴリー選択し、フィルターされたデータを表示します。

b. デバイス名または IP アドレスをクリックします。

2. しきい値を設定するには、[アラートしきい値] タブをクリックし、[編集] をクリックします。

アラートしきい値の編集ページが表示されます。

3. [電力] および [温度] にしきい値を入力します。

i **メモ:** アラートしきい値の単位が BTU/Hr の電力および華氏の温度に設定されている場合、値は保存後に変更される可能性があるため、値のみを指定し、他の特殊文字は指定しないでください。

電力値または温度値が警告の下限または上限の値を超えると、警告レベルのアラートが生成されて、OpenManage Enterprise に送られます。

電力値または温度値が重要値の下限または上限を超えると、重要レベルのアラートが生成されて、OpenManage Enterprise に送信されます。

4. 適用 をクリックして値を保存します。

しきい値が正常に保存され、デバイスまたはグループの現在の状態に基づいてスケールが色分けされます。

各しきい値の範囲については、以下の表を参照してください。

表 11. ワットおよび摂氏スケールのアラートしきい値範囲の詳細

フィールド	必須	値の範囲
電力 (Watt)		
上位警告	いいえ	制限：1~29307121 の整数
上位重要	いいえ	制限：1~29307121 の整数
温度 (摂氏)		
下位重要	いいえ	制限：-10~60 度
下位警告	いいえ	制限：-10~60 度
上位警告	いいえ	制限：-10~60 度
上位重要	いいえ	制限：-10~60 度

表 12. BTU/時および華氏スケールのアラートしきい値範囲の詳細

フィールド	必須	値の範囲
電力 (BTU/時)		
上位警告	いいえ	制限：3~99937283 の整数
上位重要	いいえ	制限：3~99937283 の整数
温度 (華氏)		
下位重要	いいえ	制限：14~140 度
下位警告	いいえ	制限：14~140 度
上位警告	いいえ	制限：14~140 度
上位重要	いいえ	制限：14~140 度

Identifier	GUID-FA9AC0AE-DBCB-4B16-89C0-7B88C7AE107B
Version	2
Status	Translation Validated

ポリシー

Power Manager は、データセンターのデバイスの電力と温度を監視するのに使用できる 2 つのタイプのポリシーをサポートします。

静的ポリシー

静的ポリシーには、特定のデバイスまたはグループの電力消費量の規制に役立つさまざまな設定が含まれています。電源管理ポリシーは、さまざまな状況で役立ちます。たとえば、次の作業を行うためにポリシーを作成することができます。

- 電力消費量が回路の許容量を超過しないようにしてください。
- デバイスまたはグループのワークロードに応じて消費電力をスケジュールします。たとえば、データセンターの総電力消費量を削減するには、ワークロードが少ないときに、積極的な電力上限ポリシーを適用します。
- ラックの密度を増加させます。たとえば、グループ内のラックの密度やデバイス数を増やすには、電力上限をグループレベルで設定し、サーバーの数を追加することができます。ポリシーに上限を設定することで、電力を指定された制限値内に維持できます。

メモ: グループにポリシーを適用した後、グループにデバイスを追加し、電力消費量が電力上限を超える場合は、[アラートログ] にアラートが表示されます。

たとえば、電力上限値が 1000 ワットのアクティブなポリシーがデバイスに適用され、電力上限値が 1500 ワットの別のアクティブなポリシーが同じデバイスに適用されている場合、このポリシーは最も制限の厳しいポリシーになるため、電力上限値が 1000 ワットのポリシーがデバイスに適用されます。

温度でトリガーされるポリシー

温度でトリガーされるポリシーを使用して、冷却インフラストラクチャの障害によって発生した過熱によるデバイスへの損傷を防ぎます。これにより、グループ内のデバイスの処理能力が制限されるため、熱の生成が削減されます。このポリシーは、アメリカ暖房冷凍空調学会 (ASHRAE) によって定義された標準に合うようにデータセンターの温度を維持するのに役立ちます。温度しきい値を定義して、デバイスのグループに温度でトリガーされるポリシーを作成します。しきい値を定義し、ポリシーを有効にした後、グループの平均吸気温度が温度しきい値を超える場合、Power Manager はグループに [EPR (スロットル)] を強制します。EPR ページでは、EPR のソースがデバイスに [温度でトリガーされる (スロットル)] として表示されます。

Identifier	GUID-0E0D4171-C0BD-456A-B120-8021394111E2
Version	13
Status	Translation approved

ポリシーの作成

デバイスとグループの電力消費を制限するポリシーを作成するか、平均吸気温度が温度しきい値を超えたときにグループ内のデバイスに EPR を適用します。

前提条件

次の前提条件が満たされていることを確認します。

- デバイスまたはグループが Power Manager に追加されている
- サーバーに iDRAC および OpenManage Enterprise Advanced のライセンスがある。
 - デバイスが PowerEdge VRTX または PowerEdge FX2 シャーシの場合、Chassis Management Controller (CMC) Enterprise ライセンスがあります。

このタスクについて

ポリシーを作成するには、次の手順を実行します。

手順


- OpenManage Enterprise で **電力管理** > **ポリシー** をクリックします。ポリシータブが表示されます。
- 作成** をクリックします。

ポリシーの作成ウィザードが表示されます。

3. [全般] セクションで、次の情報を入力して [次へ] をクリックします。

a. **タイプ**で、ポリシーのタイプを選択します。

- ・ **静的ポリシー**：デバイスまたはグループの電力消費量に上限を適用します。
- ・ **温度でトリガーされるポリシー**：温度が指定された値以上になったときにデバイスのグループに緊急時の電力削減 (EPR) を適用します。

 **メモ**: ポリシーの作成後は、ポリシーのタイプを変更することはできません。

作成後にポリシーを有効にするには、[有効] オプションがデフォルトで選択されています。

b. ポリシー名および説明を指定します。

4. [デバイス/グループ] セクションで、必要なオプションを選択します。

・ デバイスを追加するには、以下の作業を行います。

a. デバイスのオプションを選択し、**デバイスを選択**をクリックします。

デバイスの**選択**ページが表示されます。

b. **詳細フィルター** をクリックします。

次のフィルターが表示されます。

- ・ **正常性状態**
- ・ **電源状況**
- ・ **接続状態**
- ・ **名前**
- ・ **サービスタグ**
- ・ **モデル**
- ・ **タイプ**
- ・ **管理状態**
- ・ **グループの一部**

c. デバイスを選択して、**選択項目の追加**をクリックします。

・ グループを追加するには、次の手順を実行します。

a. **グループオプション**を選択し、**グループを選択**をクリックします。

グループの選択ページが表示されます。


b. **詳細フィルター** をクリックします。


次のフィルターが表示されます。

- ・ **名前**
- ・ **タイプ**

c. フィルターをクリアする場合は、**すべてのフィルターのクリア** をクリックします。

d. **グループ**を選択して、**選択項目の追加**をクリックします。

 **メモ**: ポリシーの作成時に**選択**できるデバイスまたはグループは**1つ**だけです。

 **メモ**: デバイスのポリシーを作成した後、そのポリシーを**グループに適用**することはできません。同様に、**グループのポリシー**を作成した後、そのポリシーを**デバイスに適用**することはできません。

5. [次へ] をクリックします。

6. 静的ポリシーの場合は、次の手順を実行します。

[**ポリシー設定**] セクションで、[**監視期間**] ドロップダウンメニューから監視期間を選択し、[**電力消費上限**] の値を入力して、[**次へ**] をクリックします。

[**電力履歴**] セクションを参照して、電力上限値を設定します。

- ・ デバイスの [**電力履歴**] セクションには、最小値、平均値、および最大電力消費量が下限値と上限値とともに表示されます。[**監視期間**] を変更すると、値が変化します。
- ・ グループの [**電力履歴**] セクションには、最小値、平均値、および最大電力消費量が下限値と上限値とともに表示されます。グループの最小、平均、最大電力履歴は、グループ内の個々のデバイスのすべての最小、平均、最大電力消費量の合計です。[**監視期間**] を変更すると、値が変化します。グループの上限値と下限値は、グループに含まれるすべてのデバイスの上限値と下限値の合計です。表示される [**電力上限**] は、グループ内のデバイスのすべての電力上限値の合計です。

電力上限値の入力に関するガイダンス:

- ・ 表示されるデフォルトの [電力上限値] は、デバイスの上限值です。[電力上限] の値を変更すると、[電力上限] の割合が自動的に入力されます。
- ・ [電力上限] の割合を変更すると、[電力上限] の値が自動的に入力されます。
- ・ [範囲の割合] を変更すると、[電力上限値] が自動的に入力されます。
- ・ グループの場合、グループレベルまたはすべてのデバイスレベルで電力上限値または消費量の割合を指定します。
- ・ 電力上限値には、デバイスの下限値よりも大きく、上限値よりも小さい値を指定します。

i **メモ:** 以下の PowerEdge サーバーのリストでは、[下限] と [上限] のしきい値範囲の値は常に静的です。

表 13. サーバーの電力消費上限

サーバーの世代	モデル	値の範囲 (ワット)
第 14 世代	<ul style="list-style-type: none"> ・ VxRail G560 ・ VxRail G560F ・ PowerEdge C6420 ・ PowerEdge R6415 ・ PowerEdge R7415 ・ PowerEdge R7425 	[0] ~ [32767]
第 13 世代	<ul style="list-style-type: none"> ・ PowerEdge C6320 ・ PowerEdge C6320p 	[0] ~ [700]

温度でトリガされるポリシーの場合は、次の手順を実行します。

[ポリシー設定] セクションで、[監視期間] ドロップダウンメニューから監視期間を選択し、[温度しきい値] を選択または指定して、[次へ] をクリックします。

温度しきい値を設定するには、[温度データ] セクションを参照します。選択した [監視期間] の値に基づいて、温度概要の詳細が表示されます。

- ・ [監視期間] を変更すると、値が変化します。
- ・ [温度しきい値] ドロップダウンメニューから、希望する American Society of Heating, Refrigerating and Air-Conditioning Engineers (ASHRAE) の温度しきい値を選択します。ASHRAE クラスの選択に基づいて、温度の値が入力されます。

お住まいの地域に当てはまる ASHRAE 指針を選択するか、カスタム値を摂氏単位でのみ入力します。

- **ASHRAE 推奨値:** 摂氏 27 度 (華氏 81 度)
- **ASHRAE クラス A1 許容値:** 摂氏 32 度 (華氏 90 度)
- **ASHRAE クラス A2 許容値:** 摂氏 35 度 (華氏 95 度)
- **ASHRAE クラス A3 許容値:** 摂氏 40 度 (華氏 104 度)
- **ASHRAE クラス A4 許容値:** 摂氏 45 度 (華氏 113 度)

- ・ カスタムの温度しきい値を指定することもできます。

7. [ポリシースケジュール] セクションで、次の情報を入力して [次へ] をクリックします。

Power Manager を使用すると、特定のデバイスまたはグループに複数のポリシーを作成して適用できます。どのような場合でも、デバイスで設定されたポリシー、またはデバイスが属するグループに設定されたポリシーのいずれかによって、デバイスで複数のポリシーがアクティブな場合、ポリシーの中で最も制限度の高い電力制限がデバイスに適用されます。

- [期間] オプションで、作成時にポリシーをアクティブにするには [常に] を選択します。有効化されているときにポリシーを常にアクティブにする必要がない場合は、[範囲] をクリックして、有効化されているときにポリシーをアクティブにする必要がある期間を指定します。
- [日] オプションで、作成時にポリシーをアクティブにするには [常に] を選択します。有効化されているときにポリシーを常にアクティブにする必要がない場合は、[毎日] をクリックして、有効化されているときにポリシーをアクティブにする必要がある特定の日を指定します。
- [有効日] オプションで、有効化されているときにポリシーをアクティブにする必要がある日付範囲を選択します。

i **メモ:** 温度トリガーポリシーはスケジュールできません。

8. [概要] セクションで、ポリシーの詳細を表示し、[完了] をクリックします。

ポリシーが正常に作成されました。

次の表に、ポリシーウィザード内のすべてのフィールドに関する詳細情報を示します。

表 14. ポリシー ウィザードの詳細

フィールド	必須	値の範囲
タイプ	はい タイプはデフォルトで 静的 に設定されています。	<ul style="list-style-type: none"> 静的ポリシー 温度でトリガされるポリシー
名前	はい	文字、特殊文字、数字を組み合わせます。 制限：1~255 文字
説明	いいえ	文字、特殊文字、数字を組み合わせます。 制限：0~255 文字
有効化	いいえ このチェックボックスはデフォルトで 選択 されています。	<ul style="list-style-type: none"> 選択 クリア
監視期間	はい 期間はデフォルトで 1日 に設定されています。	<ul style="list-style-type: none"> 1日 7日間 1か月 3か月間
静的ポリシーの場合		
電力上限	はい 電力上限には、 上限 の値である 100 パーセントがデフォルトで入力されています。	推奨される制限：下限~上限
時間間隔	はい デフォルトで常に設定されています。	範囲の制限：12 時間形式
日	はい デフォルトで常に設定されています。	選択した日：少なくとも1日を選択します。
アクティブな日付	はい デフォルトで常に設定されています。	範囲 <ul style="list-style-type: none"> 開始日時 宛先 制限：現在および将来の日付
温度でトリガされるポリシーの場合		
温度しきい値	はい デフォルトで ASHRAE 推奨値 に設定されています。	<ul style="list-style-type: none"> カスタム値の範囲：-10 度~60 度 ASHRAE 推奨値 ASHRAE クラス A1 ASHRAE クラス A2 ASHRAE クラス A3 ASHRAE クラス A4

Identifier	GUID-9396E83D-0827-454E-88CD-11801ABB3D50
Version	1
Status	Translation approved

ラック管理

ラック管理機能を使用して、物理グループ階層を管理し、スペースおよび電力に関するラック使用率を実行します。

前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- ・ デバイスには、必要な管理コンソールのライセンスがあります。詳細については、「[ライセンス要件](#)」セクションを参照してください。
- ・ サーバーが [**OpenManage Enterprise Advanced**] ライセンスを保持している。ライセンスの追加については、『*OpenManage Enterprise ユーザーズガイド*』を参照してください。
- ・ デバイスが OpenManage Enterprise で検出されている。デバイスの検出については、『*OpenManage Enterprise ユーザーズガイド*』を参照してください。
- ・ モジュラー型サーバーが OpenManage Enterprise で [**プロキシ**] 状態になっていない。

このタスクについて

データセンター内のラックを監視および管理するには、次の手順を実行します。

手順

1. 検出されたデバイスを Power Manager に追加します。詳細については、「[Power Manager へのデバイスの追加](#)」を参照してください。
2. OpenManage Enterprise で物理グループ階層を作成して、データセンターの構造をレプリケートします。詳細については、「[物理グループの作成](#)」を参照してください。
3. 監視されていないデバイスを Power Manager に追加します。詳細については、「[監視されていないデバイスの追加](#)」を参照してください。
4. 個々のデバイスと監視されていないデバイスを物理グループに追加します。詳細については、「[物理グループへのデバイスの追加](#)」を参照してください。
5. スペースおよび電力のヘッドルームを表示するには、物理グループをクリックし、[**グループの詳細**] をクリックします。詳細については、「[電力およびスペースのヘッドルームの表示](#)」を参照してください。


トピック：

- ・ [監視されていないデバイス](#)
- ・ [物理グループ](#)

Identifier	GUID-EDC80FC4-1A6E-4E34-BE92-F0FD42BB25F7
Version	1
Status	Translation approved

監視されていないデバイス

Power Manager で物理グループ階層を複製して、正確なラック使用率の詳細を表示するには、サポートされていない Dell EMC 以外のデバイスの詳細を **Power Manager** ページに追加します。

-  **メモ:** このページに追加されたデバイスは、電力、温度監視、電力ポリシー、EPR、アラートしきい値などの **Power Manager** 機能については監視されません。

監視されていないデバイスのデバイスの追加

このタスクについて

Power Manager でデバイスを追加するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [電源管理] で、監視されていないデバイスをクリックします。
監視されていないデバイス タブが表示されます。
3. 監視されていないデバイスを追加するには、[追加] をクリックします。
監視されていないデバイスの [追加] ページが表示されます。
4. デバイスの詳細を入力し、**終了** をクリックします。
各フィールドの情報については、次の表を参照してください。

表 15. 監視されていないデバイスの詳細

フィールド	説明	必須	値の範囲
デバイス名	一意のデバイス名を入力します。	有	文字、特殊文字、数字を組み 合わせます。 制限: 1~255 文字
説明	追加するデバイスに関する簡 単な情報を入力します。	無	文字、特殊文字、数字を組み 合わせます。 制限: 0~255 文字
ホスト名	ホスト名を入力します。	無	文字、特殊文字、数字を組み 合わせます。 制限: 1~255 文字
識別子	デバイスの一意の識別子を入 力します。	はい	文字、特殊文字、数字を組み 合わせます。 制限: 1~255 文字
モデル	モデル名を入力します。	無	文字、特殊文字、数字を組み 合わせます。 制限: 0~255 文字
デバイスのサイズ (U)	ラックの占有スペースを確保 します。	有	数値のみ 制限: 1~80
推定最大電力 (W)	デバイスが消費できる定義済 みの最大電力を入力します。	無	数値のみ 制限: 1~629365631

物理グループ

Power Manager では、データセンターの物理的な組織と階層を複製し、アップデートすることができます。次の階層を使用して、データセンター、部屋、通路、およびラックが物理グループを作成し、デバイスをラックレベルで追加します。

OpenManage Enterprise で作成または削除された物理グループは、Power Manager に自動的に追加または削除されます。

Identifier	GUID-9ED4E64F-D8E6-4D59-829B-2B8A25786909
Version	4
Status	Translation approved

物理グループの作成

このタスクについて

データセンター階層をレプリケートするには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [デバイス] ページの左ペインで、[拡張グループ] セクションを展開します。
3. [物理階層] セクションで、オプションをクリックし、[新しい物理グループの作成] をクリックします。
[新しい物理グループの作成] ページが表示されます。
4. グループの名前と説明を入力し、定義済みの電力容量を持つ [グループ階層] と [親グループ] を選択します。
[親グループ] および [子グループ] フィールドを選択する場合は、次の階層に従っていることを確認します。

表 16. サポートされている親および子グループの階層情報

親グループ	グループ階層
データセンター	部屋、通路、ラック
部屋	通路、ラック
通路	ラック
ラック	該当なし

表 17. 物理グループの属性の詳細

フィールド	説明	必須	値の範囲
名前	物理グループの一意的名前を入力します。	はい	文字、特殊文字、数字を組み合わせてます。 制限：1~255 文字
説明	物理グループに関する情報を簡潔に入力します。	いいえ	文字、特殊文字、数字を組み合わせてます。 制限：0~255 文字
グループ階層	[親グループ] の下のカテゴリを定義します。	はい	<ul style="list-style-type: none"> ・ データセンター ・ 部屋 ・ 通路 ・ ラック
親グループ	物理グループの高レベル階層を表します。	はい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物理階層 ・ 以前作成された物理グループ
電力容量 (W)	物理グループに対して定義された最大電力消費を入力します。	はい。[ラック] グループのみです。 データセンター、部屋、通路グループはオプションです。	推奨される制限: 1~629365631
スペース容量 (U-SIZE)	ラック管理用のラック容量を入力します。	はい	推奨制限: 1U~80U

表 17. 物理グループの属性の詳細（続き）

フィールド	説明	必須	値の範囲
	 メモ: このオプションは、[ラック] にのみ適用されます。		

Identifier	GUID-AFA4FD88-40C0-410C-A569-08C036E8C3A0
Version	1
Status	Translation approved

デバイスの詳細の追加

このタスクについて

デバイスの詳細を追加するには、次の手順を実行します。

手順

- [OpenManage Enterprise] を起動します。
- デバイスページで、名前と IP アドレス列以外の行をクリックしてデバイスを選択します。
- ページの一番下までスクロールして、ページの右下にある **Power Manager のデバイスの詳細** セクションを表示します。
- 詳細のアップデートをクリックします。
Power Manager のデバイスの詳細 ページが表示されます。
- デバイスのサイズをラック単位で入力し、デバイスの最大電力消費量をワット単位で入力して、**適用** をクリックします。
電力値は自動的に BTU に変換されて表示されます。
デバイスの詳細がアップデートされます。

Identifier	GUID-522DBC93-ACAF-43CF-A0EA-ADEEECCDB9D2
Version	3
Status	Translation approved

物理グループへのデバイスの追加

前提条件

次の前提条件が満たされていることを確認します。

- 物理グループに追加する予定のデバイスのサイズを追加します。
- 緊急時の電力削減 (EPR) がデバイスで有効になっていません。

このタスクについて

物理グループにデバイスを追加するには、次の手順を実行します。

手順

- OpenManage Enterprise を起動し、次のいずれかの手順を実行します。
 - [デバイス] ページの左ペインで、[拡張グループ] セクションを展開します。
 - 物理グループにデバイスを追加するには、[物理グループの作成] セクションの手順 3 と 4 を使用して、[ラック] グループを作成します。
 - [物理階層] グループをラックレベルまで展開し、その他のオプションをクリックします。
 - [ラックの管理] オプションを選択します。
[ラックの管理] ページが表示されます。
または
 - [電源管理] > [ラック ビュー] をクリックします。
[ラック ビュー] ページが表示されます。
データをフィルターおよび表示するには、[詳細フィルター] オプションを展開します。以下は、選択可能なカテゴリーの一覧です。

- ・ グループ名
- ・ 正常性状態
- ・ 電源状況
- ・ 接続状態
- ・ タイプ

カテゴリ選択し、フィルターされたデータを表示します。

- b. ラック名をクリックします。
[ラックの管理] ページが表示されます。

2. OpenManage Enterprise で検出されたデバイスを追加するには、[ラック スロットに追加] をクリックします。
[デバイスをラック スロットに追加] ウィザードが表示されます。

3. [デバイスを選択] セクションで、ターゲット デバイスを選択し、[次へ] をクリックします。

(オプション) データをフィルターして表示するには、次の手順を実行します。

- a. 詳細フィルター をクリックします。
- b. フィルターのカテゴリを選択します。

次のフィルターがデバイスに対して表示されます。

- ・ 正常性状態
- ・ 電源状況
- ・ 接続状態
- ・ 名前
- ・ デバイスのサイズ (U)
- ・ サービスタグ/識別子
- ・ モデル
- ・ タイプ
- ・ 管理状態

4. [ラック スロットにデバイスを追加] では、デフォルトで、デバイスがラック内の使用可能なスロットに自動的に追加されま
す。特定のスロットにデバイスを追加するには、[自動] ドロップダウン メニューを選択し、必要なスロットを選択します。

5. [終了] をクリックします。
追加されたデバイスは、[ラックの管理] ページに図で表示されます。

メモ: ラック スロット オプションは、シャーシ、ラック サーバー、ストレージ、ネットワーク スイッチ、および監視対象
外のデバイスで使用できます。

シャーシ内のモジュラー型サーバーの詳細と接続されている入出力モジュール (IOM) の詳細を表示するには、[ラックの管理]
ページでシャーシを見つけ、IP アドレスまたはデバイス名にマウス ポインタを合わせます。

Identifier	GUID-37396718-DB45-4E36-9CA4-70BB5F8CD6DB
Version	2
Status	Translation Validated

電力削減中のデータセンターの管理

緊急時の電力削減 (EPR) 機能は、電力の緊急時にデバイスの電力消費をすぐに削減するのに役立ちます。たとえば、電源障害が発生し、デバイスが UPS で実行されている場合は、EPR を適用して管理対象デバイスの電力消費を削減できます。

EPR は、冷却インフラストラクチャの障害によって発生した過熱によるデバイスへの損傷を防ぐのにも役立ちます。平均吸気温度が指定されたしきい値を超える場合は、温度でトリガーされるポリシーを使用してデバイスのグループで EPR を有効にします。

メモ: デバイスに EPR を適用すると、電力が極端に低いレベルに下がり、パフォーマンスに影響を与えたり、デバイスを完全にシャットダウンしたりします。EPR が適用されているすべてのデバイスが影響を受けます。この機能は緊急時のみに使用するようになっています。

サーバー、シャーシ、およびグループで利用可能な EPR オプションは次のとおりです。

- ・ [スロットル]: 電力消費を最小限に抑えた状態に設定します。
 - メモ:** シャーシには [スロットル] オプションのみがサポートされています。
- ・ [シャットダウン]: サーバーをシャットダウンします。

デバイスおよびグループに EPR を適用した後、デバイスおよびグループ ページに [EPR の有効化 (スロットル)] または [EPR の有効化 (シャットダウン)] としてマークされます。EPR が適用されたデバイスおよびグループの概要は、[Power Manager] の [緊急時の電力削減] ページに表示されます。

トピック:

- ・ [緊急時の電力削減の有効化](#)
- ・ [アクティブな緊急時の電力削減の表示](#)
- ・ [緊急時の電力削減の無効化](#)

Identifier	GUID-89F4519E-C87E-4551-A0CB-73CA2FE62A73
Version	9
Status	Translation approved

緊急時の電力削減の有効化

電力不足時は、最小限の電力でデバイスが稼働するように、デバイスの緊急時の電力削減 (EPR) を有効にします。

このタスクについて

メモ: 温度でトリガーされる EPR を手動でアクティブにすることはできません。温度でトリガーされるポリシーがアクティブなときに、グループの温度がしきい値以上になると、Power Manager によって EPR が自動的に適用されます。

EPR を有効にするには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] で、次のいずれかの手順を実行します。
 - ・ デバイスの場合:
 - a. デバイスをクリックします。

OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
 - b. デバイスの一覧で、デバイス名をクリックします。

デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。
 - c. Power Manager の関連情報を表示するには、[電源管理と監視] タブをクリックします。
 - ・ 静的グループの場合:

a. **デバイス > 静的グループ > グループ名** をクリックします。

静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。

b. Power Manager の関連情報を表示するには、[**グループ詳細**] をクリックします。

物理グループの場合、次のいずれかの手順を実行します。

a. [**デバイス**] > [**物理階層**] > [**グループ名**] をクリックします。

物理グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。

b. Power Manager の関連情報を表示するには、[**グループ詳細**] をクリックします。

または

a. [**電源管理**] > [**ラックビュー**] をクリックします。

[**ラックビュー**] タブが表示されます。

データをフィルターおよび表示するには、[**詳細フィルター**] オプションを展開します。以下は、選択可能なカテゴリーの一覧です。

- **グループ名**
- **正常性状態**
- **電源状況**
- **接続状態**
- **タイプ**

カテゴリー選択し、フィルターされたデータを表示します。

b. デバイス名または IP アドレスをクリックします。

2. EPR を有効にするには、[**ポリシーと EPR**] タブをクリックしてから [**EPR を適用する**] をクリックします。

確認画面で、オプションを1つを選択し、**EPR を適用する** をクリックします。

・ **スロットル**：選択されたすべてのデバイスとグループは、極めて低レベルの電力を消費することができます。この設定はパフォーマンスに影響します。

i **メモ**：スロットルオプションは、**iDRAC DC** または **iDRAC Enterprise** ライセンスとシャーシを備えたサーバーでサポートされています。

・ **シャットダウン**：選択したすべてのデバイス、または選択したグループの一部のデバイスが正常にシャットダウンされます。

i **メモ**：グループがサーバーとシャーシで構成されている場合、[**シャットダウン**] オプションを選択した場合、**グループ内のサーバーのみがシャットダウンされます**。シャットダウン オプションはサーバーにのみ適用されます。

3. 確認画面では **はい** をクリックします。

EPR は、選択したデバイスまたはグループで有効になります。赤色のバーインジケーターが、適用した EPR オプションのタイプとともに **ポリシーと EPR** タブに表示されます。

Identifier	GUID-8EC6C142-D945-42E6-AB05-0784F9FF700F
Version	4
Status	Translation approved

アクティブな緊急時の電力削減の表示

このタスクについて

緊急時の電力削減 (EPR) が適用されているデバイスとグループのリストを表示するには、次の手順を実行します。

手順

OpenManage Enterprise で、次のいずれかを実行します。

・ デバイスまたはグループに適用されている EPR を表示するには、デバイス IP、**電源管理** と **監視** タブの順にクリックし、次に **ポリシーと EPR** をクリックします。

・ Power Manager ですべてのデバイスとグループに適用された EPR を表示するには、次のようにします。

a. IP アドレス、**電源管理 > 緊急時の電力削減** をクリックします。

緊急時の電力削減 タブが表示されます。

次のフィールドが表示されます。

- ・ **割り当て先** : EPR が適用されているデバイス名またはサービスタグ。
 - ・ **エンティティタイプ** : デバイスのタイプ。サポートされているエンティティタイプは、デバイスとグループです。
 - ・ **EPRタイプ** : 適用されている EPR のタイプ。サポートされている EPR タイプは、スロットルとシャットダウンです。
 - ・ **EPRソース** : EPR トリガーのソース。EPR は手動または自動で適用できます。
 - ・ **作成日** : EPR が適用された日付。
- b. データをフィルターおよび表示するには、[**詳細フィルター**] をクリックします。
次のコンポーネントを使用してデータをフィルター処理できます。
- ・ **割り当て先** : デバイス名またはサービスタグに基づいて EPR をフィルター処理します。
 - ・ **EPRソース** : EPR ソースをフィルター処理します。サポートされているフィルターは、[**すべて**]、[**手動**]、および [**温度でトリガー**] です。
- c. 列をアルファベット順にソートするには、列名をクリックして、列名とともに矢印が表示されるようにします。

Identifier	GUID-BCCE1092-5711-4FC6-8C10-F20FEBDE72D1
Version	5
Status	Translation Validated

緊急時の電力削減の無効化

デバイスまたはグループを通常の状態に戻すには、緊急時の電力削減 (EPR) を無効にします。

このタスクについて

メモ: 温度でトリガされるイベントによってアクティブ化された EPR を手動で無効にすることはできません。温度が通常値まで下がった後、ERP は **Power Manager** によって自動的に削除されます。

手動で適用した EPR を無効にするには、次の手順を実行します。

手順

1. **OpenManage Enterprise** で **電力管理 > 緊急時の電力削減** をクリックします。
2. EPR を無効にしたいデバイスまたはグループを選択し、**無効にする** をクリックしてください。
確認ページで、**はい** をクリックします。
EPR は正常に無効化されました。

Identifier	GUID-CDDD3626-35B4-4B35-B5FA-8598EAF1848B
Version	1
Status	Translation approved

Power Manager データへのクイック アクセス

Power Manager のデータをすばやく表示するには、OpenManage Enterprise または Power Manager ダッシュボードに移動します。

- ・ お気に入りのグループの電力および温度履歴をすばやく表示するには、OpenManage Enterprise ダッシュボードに追加します。詳細については、「[Power Manager グループの電力および温度履歴の表示](#)」を参照してください。
- ・ エネルギー消費量が最も多い上位 5 つのデバイスまたはグループを表示するには、OpenManage Enterprise ダッシュボードの [**上位のエネルギー消費者**] グラフを参照してください。
- ・ Power Manager によって管理されているデバイス総数に対して、OpenManage Enterprise に追加され、Power Manager と互換性のあるデバイス数の割合を表示するには、OpenManage Enterprise ダッシュボードの [**Power Manager のデバイス統計**] グラフを参照してください。
- ・ 電力および温度に違反している上位 10 個を表示するには、「[上位 10 個の表示](#)」を参照してください。

トピック：

- ・ [Power Manager データの監視のための \[OpenManage Enterprise \] ダッシュボードでのグループを追加や削除](#)
- ・ [Power Manager グループの電力履歴と温度履歴の表示](#)
- ・ [エネルギー消費量が多い上位 5 デバイスの表示](#)
- ・ [OpenManage Enterprise で検出されたデバイスと Power Manager に追加されているデバイスの比率の表示](#)
- ・ [上位 10 件の電力しきい値違反の表示](#)
- ・ [上位 10 件の温度しきい値違反の表示](#)
- ・ [電力とスペースで使用率の低いラックの上位 10 位の表示](#)
- ・ [電力およびスペース ヘッドルームの表示](#)

Identifier	GUID-AA77A629-A884-417B-99CE-AAB942617F86
Version	8
Status	Translation approved

Power Manager データの監視のための [OpenManage Enterprise] ダッシュボードでのグループを追加や削除

お気に入りのグループをダッシュボードに追加して、それらの電力と温度データをすばやく監視します。

前提条件

次の前提条件が満たされていることを確認します。

- ・ グループが Power Manager に追加されます。
- ・ 監視対象のお気に入りグループを特定します。

 **メモ:** ダッシュボードには最大 3 つのグループを追加できます。

このタスクについて

[**OpenManage Enterprise**] ダッシュボードにグループを追加するには、次の手順を実行します。

手順

1. [**OpenManage Enterprise**] を起動します。
2. [ホーム] タブをクリックし、[**Power Manager**] セクションに移動します。

3. [電源履歴] または [温度履歴] グラフにグループを追加または削除するには、[グループの追加] をクリックします。
[グループをダッシュボードに追加する] ページが表示されます。

4. (オプション) チェックボックスでグループを選択または選択解除し、[適用] をクリックします。
グループをフィルターするには、[詳細フィルター] オプションを展開します。次のカテゴリが表示されます。

- ・ 名前
- ・ タイプ

フィルターをクリアする場合は、[すべてのフィルターのクリア] をクリックします。

選択したメトリック グラフでグループがアップデートされます。

Identifier	GUID-2D906A01-A034-491E-8622-0F58076A2E40
Version	5
Status	Translation approved

Power Manager グループの電力履歴と温度履歴の表示

このタスクについて

Power Manager に関する特定のデータを OpenManage Enterprise ダッシュボードで表示します。

手順

1. OpenManage Enterprise を起動し、**Power Manager** セクションに移動します。
2. グループの電力または温度履歴を表示するには、[電力履歴] または [温度履歴] タブをクリックします。
グラフが表示されます。
3. (オプション) 期間を変更するには、[期間] ドロップダウン メニューからオプションを選択します。
4. (オプション) 別のグループに関するデータを変更するには、**グループ**ドロップダウン メニューからグループを選択します。
5. (オプション) データを更新するには、更新オプションをクリックします。

Identifier	GUID-5C7DE6C8-AF13-4AEE-BD52-763989C94ABC
Version	1
Status	Translation approved

エネルギー消費量が多い上位 5 デバイスの表示

このタスクについて

OpenManage Enterprise ダッシュボードの Power Manager セクションで、ほとんどのエネルギーを消費しているデバイスを表示します。

手順

1. OpenManage Enterprise を起動し、**Power Manager** セクションに移動します。
2. エネルギー消費量が多い上位 5 デバイスを表示するには、[上位エネルギー消費者] タブをクリックします。
3. [フィルター] ドロップダウン メニューを使用して、サーバー、シャーシ、およびグループに関するデータを表示します。

Identifier	GUID-BC0EDAAC-8A8E-4FBB-BD2D-681CCE9E8BFD
Version	1
Status	Translation approved

OpenManage Enterprise で検出されたデバイスと Power Manager に追加されているデバイスの比率の表示

このタスクについて

OpenManage Enterprise で検出され、Power Manager と互換性のあるデバイスの総数と、Power Manager で監視されているデバイスの総数の比率を表示します。

手順

1. OpenManage Enterprise を起動し、**Power Manager** セクションに移動します。
2. 比率を表示するには、[**デバイス統計**] タブをクリックします。

Identifier	GUID-9F24DC2C-EDB4-409D-A23B-4C6F0FB1BCCA
Version	3
Status	Translation approved

上位 10 件の電力しきい値違反の表示

前提条件

[**アラートしきい値**] タブの [**電源管理と監視**] タブ (デバイスの場合) または [**グループの詳細**] (グループの場合) で電力および温度しきい値が設定されていることを確認します。

このタスクについて

定義された電力しきい値に違反しているデバイスとグループのリストを表示するには、**Power Manager : デバイスのメトリックしきい値レポート** および **Power Manager : グループのメトリックしきい値レポート** のビルトイン レポートを実行します。電力しきい値の違反件数の合計は、上位警告と上位重要の各違反件数の合計です。温度しきい値の違反件数の合計は、上位警告、上位重要、下位警告、下位重要の各違反件数の合計です。

上位しきい値違反を表示するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [**電源管理**] > [**概要**] タブをクリックします。
[**概要**] タブが表示されます。
3. [**上位 10 件の電力しきい値違反の表示**] のセクションを表示します。
デフォルトで提供されるデバイス情報には、デバイス名、サービスタグ、デバイスが定義された電力しきい値に違反した回数、定義されたアラートしきい値に基づく違反の性質などの詳細が含まれます。
4. 電力しきい値に違反しているグループを表示するには、[**エンティティタイプ**] ドロップダウン メニューから [**グループ**] オプションを選択します。
デフォルトで提供されるデバイス情報には、グループ名、グループが定義された電力しきい値に違反した回数、定義されたアラートしきい値に基づく違反の性質などの詳細が含まれます。
5. 特定の違反状態のデバイスまたはグループを表示するには、**状態** ドロップダウン メニューからオプションを選択します。
6. (オプション) データを更新するには、**更新** オプションをクリックします。

Identifier	GUID-56413432-AB72-4B4F-B3D2-C47C926D37F4
Version	1
Status	Translation approved

上位 10 件の温度しきい値違反の表示

前提条件

[アラートしきい値] タブの [電源管理と監視] タブ (デバイスの場合) または [グループの詳細] (グループの場合) で電力および温度しきい値が設定されていることを確認します。

このタスクについて

定義された電力しきい値に違反しているデバイスとグループのリストを表示するには、**Power Manager : デバイスのメトリックしきい値レポート** および **Power Manager : グループのメトリックしきい値レポート** のビルトイン レポートを実行します。電力しきい値の違反件数の合計は、上位警告と上位重要の各違反件数の合計です。温度しきい値の違反件数の合計は、上位警告、上位重要、下位警告、下位重要の各違反件数の合計です。

上位しきい値違反を表示するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [電源管理] > [概要] タブをクリックします。
[概要] タブが表示されます。
3. 温度しきい値に違反しているデバイスを表示するには、[温度しきい値に違反している上位 10 デバイス] セクションに移動します。
デフォルトで提供されるデバイス情報には、デバイス名、サービスタグ、デバイスが定義された温度しきい値に違反した回数、定義されたアラートしきい値に基づく違反の性質などの情報が含まれます。
4. 温度しきい値に違反しているグループを表示するには、エンティティタイプドロップダウン メニューから **グループ** オプションを選択します。
デフォルトで提供されるデバイス情報には、グループ名、サービスタグ、グループが定義された温度しきい値に違反した回数、定義されたアラートしきい値に基づく違反の性質などの情報が含まれます。
5. 特定の違反状態のデバイスまたはグループを表示するには、**状態** ドロップダウン メニューからオプションを選択します。
6. (オプション) データを更新するには、**更新** オプションをクリックします。

Identifier	GUID-9BE05CC6-BA07-4E35-8E4A-93A80D163CAF
Version	1
Status	Translation approved

電力とスペースで使用率の低いラックの上位 10 位の表示

このタスクについて

使用率の低い上位 10 位のラックを表示するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [電源管理] > [概要] タブをクリックします。
[概要] タブが表示されます。
3. 使用率の低い電力のラックを表示するには、[使用率の低いラック (電力) の上位 10 位] のグラフに移動します。
デフォルトでは、実際の値が表示されます。
スケールをパーセントに変更するには、[表示] ドロップダウン メニューをクリックして、[パーセント] オプションを選択します。
4. 使用率の低いスペースのラックの上位 10 位を表示するには、[使用率の低いラック (スペース) の上位 10 位] のグラフに移動します。
デフォルトでは、実際の値が表示されます。

スケールをパーセントに変更するには、[表示] ドロップダウン メニューをクリックして、[パーセント] オプションを選択します。

5. 表形式で情報を表示するには、表形式の画像をクリックします。
次の表が表示されます。
6. (オプション) データを更新するには、[更新] オプションをクリックします。

Identifier	GUID-30E9C993-8659-4D7B-8461-7DAFD876E4F8
Version	1
Status	Translation approved

電力およびスペース ヘッドルームの表示

このタスクについて

グループ内の電力消費量を表示するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [電源管理] > [概要] タブをクリックします。
[概要] タブが表示されます。
3. [ヘッドルーム] セクションに移動します。
電力ヘッドルームとスペース ヘッドルームのグラフが表示されます。
4. グループ名を変更するには、[物理階層グループ] フィールドにグループ名を入力し、[enter] キーを押します。
電力およびスペース ヘッドルームの詳細が表示されます。
5. (オプション) データを更新するには、更新オプションをクリックします。

Identifier	GUID-D923A76E-FC68-47EE-B79A-B8DF5D14F984
Version	2
Status	Translation approved

Power Manager の管理

アラートやしきい値を管理するとともに、Power Manager に追加された拡張機能やデバイスおよびグループを管理します。

トピック：

- ・ [Power Manager 拡張機能の管理](#)
- ・ [個々のデバイスと静的グループの管理](#)
- ・ [物理グループの管理](#)
- ・ [アラートしきい値の管理](#)
- ・ [ポリシーの管理](#)
- ・ [監視されていないデバイスの管理](#)

Identifier	GUID-A7288BD5-DFB2-4534-BFDA-8EAE6D35814
Version	1
Status	Translation approved

Power Manager 拡張機能の管理

Power Manager 拡張機能を無効または有効にして、デバイスの電力と温度を監視します。

Identifier	GUID-1695EF5A-A63A-4FAE-AD08-7F9DED216C89
Version	5
Status	Translation Validated

Power Manager の無効化


OpenManage Enterprise で Power Manager のすべての機能を無効にします。Power Manager に固有の REST API も無効になります。

前提条件

次の前提条件が満たされていることを確認します。

- ・ 緊急時の電力削減（EPR）がデバイスで有効になっていない。[[緊急時の電力削減](#)] ページのすべてのデバイスおよびグループの EPR ステータスを表示します。
- ・ アクティブなポリシーがありません。

このタスクについて

 **メモ:** OpenManage Enterprise で拡張機能を無効にすると、アプライアンス サービスが再起動します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [[アプリケーションの設定](#)] > [[コンソールと拡張機能](#)] をクリックします。
[[コンソールと拡張機能](#)] ページが表示されます。
3. Power Manager セクションで、[[無効化](#)] オプションをクリックします。
[[拡張機能の無効化](#)] ページが表示されます。
4. [[拡張機能の無効化](#)] をクリックします。
[[確認](#)] ページが表示されます。
5. [[確認](#)] ページで、[[アップグレードの前に OM Enterprise アプライアンスのスナップショットをキャプチャしたことに同意します](#)] オプションを選択し、[[無効化の確認](#)] をクリックします。
OpenManage Enterprise を使用しているユーザー数と実行中のジョブに関する詳細が表示されます。

タスクの結果

Power Manager を無効にすると、OpenManage Enterprise で Power Manager に関連する情報やページが表示されなくなります。

Identifier	GUID-5C7B6477-A5C0-404E-9DEB-65C5750EDDF6
Version	6
Status	Translation approved

Power Manager の有効化

Power Manager のすべての機能は、OpenManage Enterprise で有効になっています。Power Manager に固有の REST API は、[**OpenManage Enterprise**] でも有効になっています。

このタスクについて

 **メモ:** [**OpenManage Enterprise**] で拡張機能を有効にすると、アプライアンス サービスが再起動します。

手順

- [OpenManage Enterprise] を起動します。
- [**アプリケーションの設定**] で、[**コンソールと拡張機能**] タブをクリックします。
[**コンソールと拡張機能**] ページが表示されます。
- Power Manager セクションで、[**有効化**] オプションをクリックします。
[**有効化**] ページが表示されます。
- [**拡張機能の有効化**] をクリックします。
[**確認**] ページが表示されます。
- [**確認**] ページで、[**アップグレードの前に OM Enterprise アプライアンスのスナップショットをキャプチャしたことに同意します**] を選択し、[**有効化の確認**] をクリックします。
OpenManage Enterprise を使用しているユーザー数と実行中のジョブに関する詳細が表示されます。

Identifier	GUID-915C0791-7637-42D3-9C1B-A5F98996B6D0
Version	1
Status	Translation approved

個々のデバイスと静的グループの管理

Power Manager 拡張機能で、既存の個々のデバイスまたは静的グループを削除します。

Identifier	GUID-0B15D19B-0D91-4398-A72A-C851421E8AE6
Version	4
Status	Translation approved

Power Manager に追加されたデバイスとグループの表示

このタスクについて

Power Manager に追加されたデバイスまたはグループを表示するには、次の手順を実行します。

手順

- [OpenManage Enterprise] を起動します。
- [**電源管理**] セクションをクリックして、[**監視対象のデバイスとグループ**] をクリックします。
[**監視対象のデバイスとグループ**] タブが表示されます。
- 追加されたデバイスとグループのリストを更新するには、[**Power Manager 機能のリストを更新**] をクリックします。
- Power Manager に追加されたデバイスまたはグループを表示するには、次のいずれかを実行します。
 - 静的グループを表示するには、[**静的グループ**] タブをクリックします。
 - 物理グループを表示するには、[**物理グループ**] タブをクリックします。
 - デバイスを表示するには、[**個々のデバイス**] タブをクリックします。
 - 個々のデバイスおよびグループの一部として Power Manager に追加されたすべてのデバイスを表示するには、[**すべての監視対象デバイス**] タブをクリックします。

5. (オプション) 任意のタブのデータをフィルター処理して表示するには、次のようにします。

- a. タブをクリックします。
- b. **詳細フィルター** をクリックします。
- c. フィルター カテゴリを選択します。

[**静的グループ**] および [**物理グループ**] タブには、次のフィルターが表示されます。

- ・ グループ名

[**個々のデバイス**] タブには、次のフィルターが表示されます。

- ・ 正常性状態
- ・ 電源状況
- ・ 接続状態
- ・ 名前
- ・ サービスタグ
- ・ モデル
- ・ タイプ
- ・ 管理状態

[**すべての監視対象デバイス**] タブには、次のフィルターが表示されます。

- ・ 正常性状態
- ・ 電源状況
- ・ 接続状態
- ・ 名前
- ・ サービスタグ
- ・ モデル
- ・ タイプ
- ・ 管理状態
- ・ グループの一部

6. (オプション) フィルターをクリアする場合は、[**すべてのフィルターのクリア**] をクリックします。

7. (オプション) 列をアルファベット順に並べ替えるには、列名をクリックして矢印が列名とともに表示されるようにします。

Identifier	GUID-DF23F2C4-420A-4928-AA73-A024AE0F1A00
Version	8
Status	Translation Validated

デバイスの削除

デバイスの監視を停止するには、デバイスを Power Manager から削除します。

前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- ・ 緊急時の電力削減 (EPR) がデバイスで有効になっていない。

このタスクについて

- ① **メモ:** デバイスが [**OpenManage Enterprise**] で削除された場合、そのデバイスは **Power Manager** から自動的に削除されません。
- ① **メモ:** デバイスを個別に、またはグループの一部として **Power Manager** に追加する場合、デバイスの監視を停止するには、デバイスのすべてのインスタンスが **Power Manager** から削除されていることを確認してください。

デバイスを削除するには、次の手順を実行します。

手順

1. [**OpenManage Enterprise**] を起動します。
2. [**Power Management**] > [**監視対象のデバイスとグループ**] をクリックします。
[**監視対象のデバイスとグループ**] タブが表示されます。
3. [**個別のデバイス**] タブをクリックします。

個別のデバイス タブが表示されます。

- 削除するデバイスを選択して [デバイスの削除] をクリックします。
[デバイスの削除] 確認用ウィンドウが表示されます。
- 削除を確定するには、**削除** をクリックします。
Power Manager からデバイスが削除されます。

Identifier	GUID-005F9670-B7A5-42CA-85D6-6DF98BB90374
Version	9
Status	Translation approved

グループの削除

グループのモニタリングを停止するには、グループを Power Manager から削除します。

前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- 緊急時の電力削減 (EPR) オプションが、グループの一部である特定のデバイスで有効になっていない。

このタスクについて

グループを削除するには、次の手順を実行します。

- メモ:** グループまたはグループ内の特定のデバイスが **OpenManage Enterprise** から削除された場合、その変更は自動的に **Power Manager** に反映されます。
- メモ:** グループにポリシーが適用されている場合、グループを削除すると、そのポリシーも **Power Manager** から削除されます。

手順

- [OpenManage Enterprise] を起動します。
- [**Power Management**] > [**監視対象のデバイスとグループ**] をクリックします。
[**監視対象のデバイスとグループ**] タブが表示されます。
- [**静的グループ**] タブをクリックします。
[**静的グループ**] タブが表示されます。
- 削除するグループを選択して [**グループの削除**] をクリックします。
[**グループの削除**] 確認用ウィンドウが表示されます。
- 削除を確定するには、**削除** をクリックします。
そのグループが Power Manager から削除されます。

Identifier	GUID-2328B0C4-3BA7-4A13-BA8C-0CAD10C43166
Version	1
Status	Translation approved

物理グループの管理

Power Manager 拡張機能で、既存の物理グループのデバイスを編集または再配置します。

Identifier	GUID-F687D7C1-E390-49EE-9374-BFBADE0CE418
Version	2
Status	Translation approved

物理グループの階層の表示

このタスクについて

このビューには、OpenManage Enterprise で検出および追加されたデバイスのみが表示されます。ラック内のデバイス (監視対象外の監視されていないデバイスを含む) のリスト全体が、[**ラックビュー**] タブに表示されます。

物理グループを表示するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [デバイス] ページの左ペインで、[拡張グループ] セクションを展開します。
3. グループを表示するには、[物理階層] セクションを展開します。

Identifier	GUID-701B1C54-BE90-4D11-ABA9-79FBA64ECFEE
Version	3
Status	Translation approved

ラックに追加されたデバイスの表示

このタスクについて

物理グループのラックに追加されたデバイスを表示するには、次の手順を実行します。

手順

1. OpenManage Enterprise を起動し、次のいずれかの手順を実行します。
 - a. [デバイス] ページの左ペインで、[拡張グループ] セクションを展開します。
 - b. デバイスを表示するには、[物理階層] グループをラック レベルまで展開してから、その他のオプションをクリックします。
 - c. [ラックの管理] オプションを選択します。
[ラックの管理] ページが表示されます。

または

- a. [電源管理] > [ラック ビュー] をクリックします。

[ラック ビュー] ページが表示されます。

データをフィルターおよび表示するには、[詳細フィルター] オプションを展開します。以下は、選択可能なカテゴリーの一覧です。

- ・ グループ名
- ・ 正常性状態
- ・ 電源状況
- ・ 接続状態
- ・ タイプ

カテゴリー選択し、フィルターされたデータを表示します。

- b. ラック名をクリックします。
[ラックの管理] ページが表示されます。
2. [ラックの管理] ページに移動して、ラック内のデバイスを表示します。
ラックに追加されたすべてのデバイスが表示されます。
 3. (オプション) ページの右上にある [スペース容量] フィールドを表示して、ラック内で消費されているスペースの量を確認します。

Identifier	GUID-F9A1AD9E-3505-4402-B1C9-C27CAF5742A4
Version	2
Status	Translation approved

物理グループのラックの表示

このタスクについて

ラック内のデバイスを表示するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [電源管理] > [ラック ビュー] をクリックします。
[ラック ビュー] ページが表示されます。

データをフィルターおよび表示するには、[詳細フィルター] オプションを展開します。以下は、選択可能なカテゴリーの一覧です。

- ・ グループ名
- ・ 正常性状態
- ・ 電源状況
- ・ 接続状態
- ・ タイプ

カテゴリー選択し、フィルターされたデータを表示します。


3. Power Manager によって監視されているデバイスの [電源管理および監視] の詳細を表示するには、デバイス名をクリックします。
デバイスの [電源管理および監視] の詳細が表示されます。

Identifier	GUID-D8758FA1-68A5-4331-BDEB-B97486CC682E
Version	2
Status	Translation approved


物理グループの編集

このタスクについて

物理グループを編集するには、次の手順を実行します。

 **メモ:** 物理グループを作成した後で、[グループ階層] を編集することはできません。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [デバイス] ページの左ペインで、[拡張グループ] セクションを展開します。
3. 物理グループを編集するには、次のいずれかを実行します。
 - ・ [物理階層] セクションで、オプションをクリックし、[グループの編集] をクリックします。
[物理グループの編集] ページが表示されます。
 -  **メモ:** グループの電力容量は、グループ内のデバイスの電力消費量の合計であり、総電力量の推奨値が [電力容量] フィールドの下に表示されます。
 - ・ 物理グループの電力またはスペース容量を編集するには、[物理階層] セクションでオプションをクリックし、[属性] をクリックします。
グループ属性 ページが表示されます。
4. 変更を加え、[完了] または [保存] をクリックします。

Identifier	GUID-623FC339-F46A-41A9-B29D-EA2F6579BCF8
Version	2
Status	Translation approved

物理グループの削除


無効になった物理グループを削除します。

前提条件

緊急電力削減 (EPR) オプションが物理グループで無効になっていることを確認します。

このタスクについて

物理グループを削除するには、次の手順を実行します。

 **メモ:** グループにポリシーが適用されている場合、グループを削除すると、そのポリシーも Power Manager から削除されます。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。

2. [**デバイス**] ページの左ペインで、[**拡張グループ**] セクションを展開します。
3. [**物理階層**] セクションで、削除するグループに移動し、オプションをクリックして、[**グループの削除**] をクリックします。
4. 確認画面で **はい** をクリックします。

タスクの結果

グループが削除されます。

Identifier	GUID-C9F35671-1D34-4867-A6BD-9D953D4A6C7D
Version	2
Status	Translation approved

デバイスのラック スロットの再配置

このタスクについて

ラック内のデバイスのラック スロットを再配置するには、次の手順を実行します。

手順

1. OpenManage Enterprise を起動し、次のいずれかの手順を実行します。
 - a. [**デバイス**] ページの左ペインで、[**拡張グループ**] セクションを展開します。
 - b. デバイスを表示するには、[**物理階層**] グループをラック レベルまで展開してから、その他のオプションをクリックします。
 - c. [**ラックの管理**] オプションを選択します。
[**ラックの管理**] ページが表示されます。
または
 - a. [**電源管理**] > [**ラック ビュー**] をクリックします。
[**ラック ビュー**] ページが表示されます。
データをフィルターおよび表示するには、[**詳細フィルター**] オプションを展開します。以下は、選択可能なカテゴリーの一覧です。
 - ・ **グループ名**
 - ・ **正常性状態**
 - ・ **電源状況**
 - ・ **接続状態**
 - ・ **タイプ**カテゴリー選択し、フィルターされたデータを表示します。
 - b. ラック名をクリックします。
[**ラックの管理**] ページが表示されます。
2. ラックの垂直スクロール バーを使用して移動するデバイスを見つけ、デバイスを選択します。
3. ラックの **並べ替え** をクリックします。
[**ラック スロットのアップデート**] ページが表示されます。
4. デバイスのスロットを変更するには、ドロップダウン メニューをクリックして、空のスロットを選択します。
5. [**終了**] をクリックします。
デバイス スロットがアップデートされます。

Identifier	GUID-F05ACAB1-2A17-4782-A838-4F6C027807ED
Version	2
Status	Translation approved

デバイスを別のラックに移動する

データセンターの変更に基づいて、物理グループ内のデバイスの場所を変更することができます。

前提条件

目的のラックで緊急時の電力削減 (EPR) が有効になっていないことを確認します。

このタスクについて

デバイスを同じ物理グループ内の別のラックまたは別の物理グループに移動するには、次の手順を実行します。

手順

1. OpenManage Enterprise を起動し、次のいずれかの手順を実行します。
 - a. [**デバイス**] ページの左ペインで、[**拡張グループ**] セクションを展開します。
 - b. デバイスを表示するには、[**物理階層**] グループをラック レベルまで展開してから、その他のオプションをクリックします。
 - c. [**ラックの管理**] オプションを選択します。
[**ラックの管理**] ページが表示されます。
または
 - a. [**電源管理**] > [**ラック ビュー**] をクリックします。
[**ラック ビュー**] ページが表示されます。
データをフィルターおよび表示するには、[**詳細フィルター**] オプションを展開します。以下は、選択可能なカテゴリーの一覧です。
 - ・ **グループ名**
 - ・ **正常性状態**
 - ・ **電源状況**
 - ・ **接続状態**
 - ・ **タイプ**カテゴリー選択し、フィルターされたデータを表示します。
 - b. ラック名をクリックします。
[**ラックの管理**] ページが表示されます。
2. デバイスを別のラックに移動するには、[**デバイスを別のラックに移動**] をクリックします。
グループの選択 ページが表示されます。
3. (オプション) データをフィルターおよび表示するには、[**詳細フィルター**] をクリックします。
[**グループ名**] フィールドを使用してグループを検索します。
フィルターをクリアする場合は、[**すべてのフィルターのクリア**] をクリックします。
4. ラックを選択し、[**移動**] をクリックします。
デバイスが新しいラックに移動します。

Identifier	GUID-330D9B9E-C66A-4742-BBE6-22EE5500FCF9
Version	2
Status	Translation approved

ラックからのデバイスの削除

このタスクについて

ラックからデバイスを削除するには、次の手順を実行します。

手順

1. OpenManage Enterprise を起動し、次のいずれかの手順を実行します。
 - a. [**デバイス**] ページの左ペインで、[**拡張グループ**] セクションを展開します。
 - b. デバイスを表示するには、[**物理階層**] グループをラック レベルまで展開してから、その他のオプションをクリックします。
 - c. [**ラックの管理**] オプションを選択します。
[**ラックの管理**] ページが表示されます。
または
 - a. [**電源管理**] > [**ラック ビュー**] をクリックします。
[**ラック ビュー**] ページが表示されます。
データをフィルターおよび表示するには、[**詳細フィルター**] オプションを展開します。以下は、選択可能なカテゴリーの一覧です。
 - ・ **グループ名**

- ・ 正常性状態
- ・ 電源状況
- ・ 接続状態
- ・ タイプ

カテゴリ選択し、フィルターされたデータを表示します。

- ラック名をクリックします。
[ラックの管理] ページが表示されます。

- 削除するデバイスを選択して、[ラックからデバイスを削除] をクリックします。
- 確認ページで、はい をクリックします。
デバイスがラックから削除されます。

Identifier	GUID-5B8267AF-2734-46B3-9242-EE3B450FA338
Version	1
Status	Translation approved

アラートしきい値の管理

Identifier	GUID-D4DE0C04-5DA5-4C15-B2FB-EF015CA6550B
Version	6
Status	Translation approved

アラートしきい値の表示

設定されたアラートしきい値に基づいて、デバイスまたはグループのステータスを表示します。

前提条件

Power Manager にデバイスまたはグループが追加されていることを確認します。

このタスクについて

電力および温度のアラートしきい値グラフを表示するには、次の手順を実行します。

手順

- [OpenManage Enterprise] で、次のいずれかの手順を実行します。
 - ・ デバイスの場合:
 - デバイス をクリックします。
OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
 - デバイスの一覧で、デバイス名をクリックします。
デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。
 - Power Manager の関連情報を表示するには、[電源管理と監視] タブをクリックします。
 - ・ 静的グループの場合:
 - デバイス > 静的グループ > グループ名 をクリックします。
静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
 - Power Manager の関連情報を表示するには、[グループ詳細] をクリックします。
 - ・ 物理グループの場合、次のいずれかの手順を実行します。
 - [デバイス] > [物理階層] > [グループ名] をクリックします。
物理グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
 - Power Manager の関連情報を表示するには、[グループ詳細] をクリックします。
- または
- [電源管理] > [ラックビュー] をクリックします。
[ラックビュー] タブが表示されます。
データをフィルターおよび表示するには、[詳細フィルター] オプションを展開します。以下は、選択可能なカテゴリの一覧です。

- グループ名
- 正常性状態
- 電源状況
- 接続状態
- タイプ

カテゴリ選択し、フィルターされたデータを表示します。

- b. デバイス名または IP アドレスをクリックします。

2. [アラートしきい値] タブで電力と温度のステータスを表示します。

[収集時刻] フィールドには、最後の収集時刻が表示されます。

スケール上のポイントは、電力と温度の平均データを示します。

Power Manager は、デバイスおよび収集された以前の測定値に基づいて、最小および最大の電力値と温度値を表示します。しきい値が設定されていない場合、またはしきい値の値がオフになっている場合、スケールはグレー表示になります。上限および下限の警告と重要な値は、しきい値が設定されている場合にのみ表示されます。違反に関する詳細情報を表示するには、[アラート] ページの [アラート ログ] および [監視] ページの [監査ログ] を参照してください。

Identifier	GUID-6316A8E4-CCAE-49B0-BF5E-6C35491215D5
Version	5
Status	Translation approved

アラートしきい値の編集

デバイス使用率の変更またはグループメンバーシップでのアップデートに基づいて、アラートしきい値をアップデートします。

前提条件

Power Manager にデバイスまたはグループが追加されていることを確認します。

このタスクについて

デバイスまたはグループのしきい値を編集するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] で、次のいずれかの手順を実行します。

- ・ デバイスの場合:
 - a. **デバイス** をクリックします。
OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
 - b. デバイスの一覧で、デバイス名をクリックします。
デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。
 - c. Power Manager の関連情報を表示するには、[電源管理と監視] タブをクリックします。
 - ・ 静的グループの場合:
 - a. **デバイス** > **静的グループ** > **グループ名** をクリックします。
静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
 - b. Power Manager の関連情報を表示するには、[グループ詳細] をクリックします。
 - ・ 物理グループの場合、次のいずれかの手順を実行します。
 - a. [デバイス] > [物理階層] > [グループ名] をクリックします。
物理グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
 - b. Power Manager の関連情報を表示するには、[グループ詳細] をクリックします。
- または
- a. [電源管理] > [ラックビュー] をクリックします。

[ラックビュー] タブが表示されます。

データをフィルターおよび表示するには、[詳細フィルター] オプションを展開します。以下は、選択可能なカテゴリの一覧です。

- グループ名

- 正常性状態
- 電源状況
- 接続状態
- タイプ

カテゴリ選択し、フィルターされたデータを表示します。

b. デバイス名または IP アドレスをクリックします。

2. [アラートしきい値] セクションで、[編集] をクリックします。
アラートしきい値の編集ページが表示されます。
3. 値を提供し、適用 をクリックします。
しきい値が正常にアップデートされます。

Identifier	GUID-C24264ED-34EF-4DB5-8AC8-8AE28ECC6AFB
Version	6
Status	Translation approved

アラートしきい値の削除

デバイスまたはグループで構成されているしきい値を削除するには、すべてのしきい値をクリアします。

このタスクについて

アラートのしきい値を削除するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] で、次のいずれかの手順を実行します。
 - ・ デバイスの場合:
 - a. **デバイス** をクリックします。
OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
 - b. デバイスの一覧で、デバイス名をクリックします。
デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。
 - c. Power Manager の関連情報を表示するには、[電源管理と監視] タブをクリックします。
 - ・ 静的グループの場合:
 - a. **デバイス > 静的グループ > グループ名** をクリックします。
静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
 - b. Power Manager の関連情報を表示するには、[グループ詳細] をクリックします。
 - ・ 物理グループの場合、次のいずれかの手順を実行します。
 - a. [デバイス] > [物理階層] > [グループ名] をクリックします。
物理グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
 - b. Power Manager の関連情報を表示するには、[グループ詳細] をクリックします。

または

 - a. [電源管理] > [ラックビュー] をクリックします。
[ラックビュー] タブが表示されます。
データをフィルターおよび表示するには、[詳細フィルター] オプションを展開します。以下は、選択可能なカテゴリの一覧です。
 - グループ名
 - 正常性状態
 - 電源状況
 - 接続状態
 - タイプ

カテゴリ選択し、フィルターされたデータを表示します。
 - b. デバイス名または IP アドレスをクリックします。
2. [アラートしきい値] セクションで、[編集] をクリックします。

アラートしきい値の編集ページが表示されます。

- すべてのしきい値を削除するには、既存のすべてのしきい値をクリアして、[適用] をクリックします。

Identifier	GUID-3FC7A13A-245A-4B37-A512-9496CA15B4F9
Version	1
Status	Translation approved

ポリシーの管理

Identifier	GUID-62265518-D34B-426D-9BED-A4BFC095BCDC
Version	7
Status	Translation Validated

ポリシーの表示

Power Manager でデバイスおよびグループに対して作成されたすべてのポリシーを表示します。

このタスクについて

ポリシーを表示するには、次の手順を実行します。

手順

OpenManage Enterprise で、次のいずれかを実行します。

- Power Manager で作成されたすべてのポリシーを表示するには、OpenManage Enterprise から **電力管理** > **ポリシー** の順にクリックします。

ポリシータブが表示されます。

フィルターのカテゴリを選択して、データを表示します。以下は、選択可能なカテゴリの一覧です。

- **状態**：ポリシーの状態に基づいてポリシーをフィルター処理します。サポートされているフィルターは、**すべて**、**有効**、および**無効**です。
- **名前**：ポリシーの名前に基づいてポリシーをフィルター処理します。
- **説明**：ポリシーの説明に基づいてポリシーをフィルター処理します。
- **タイプ**：ポリシーのタイプに基づいてポリシーをフィルター処理します。サポートされているフィルターは、**すべて**、**静的**、および**温度でトリガ**です。
- **割り当て先**：割り当て先デバイスまたはグループに基づいてポリシーをフィルター処理します。

データをフィルターおよび表示するには、**詳細フィルター** をクリックします。

フィルターをクリアする場合は、**すべてのフィルターのクリア** をクリックします。

列をアルファベット順にソートするには、列名をクリックして、列名とともに矢印が表示されるようにします。

- デバイス用に作成されたすべてのポリシーを表示するには、**デバイス** > **電源管理と監視** > **ポリシー** をクリックします

デバイスに適用されているすべてのポリシーが詳細とともに表示されます。

- グループに対して作成されたすべてのポリシーを表示するには、**デバイス** をクリックし、**静的メンバーシップ** を持つカスタムグループをクリックし、**グループの詳細** をクリックして、**ポリシー** をクリックします。

グループに適用されるポリシーが、詳細とともに表示されます。

Identifier	GUID-5D3F2135-5F45-4DD0-BFD5-B097B9C76A55
Version	8
Status	Translation approved

ポリシーの編集

デバイスまたはグループによって生成される電力消費履歴または平均吸気温度の変化に基づいてポリシーをアップデートします。

このタスクについて

グループメンバーシップに変更があり、グループにアクティブなポリシーがある場合、Power Manager はグループに関連付けられたポリシーを再評価するように通知します。

- ① **メモ**：デバイスのポリシーを作成した後、そのポリシーをグループに適用することはできません。同様に、グループのポリシーを作成した後、そのポリシーをデバイスに適用することはできません。

メモ: 温度でトリガされるポリシーでは、EPRの適用後に温度しきい値が増加すると、更新された温度しきい値がグループの平均温度よりも大きい場合に、EPRがPower Managerによって自動的に削除されます。

ポリシーを編集するには、次の手順を実行します。

手順

1. OpenManage Enterprise で**電力管理** > **ポリシー**をクリックします。
ポリシータブが表示されます。
2. ポリシーを選択して、[**編集**]をクリックします。
電力ポリシーウィザードが表示されます。
ウィザードの各フィールドの詳細については、「**ポリシーの作成**」を参照してください。
3. 変更を保存するには、[**完了**]をクリックします。
変更が正常に保存されます。

Identifier	GUID-0E2C7CA3-1652-4FBC-B565-9ABD5B609266
Version	7
Status	Translation approved

ポリシーの無効化

電力消費または温度ポリシーの制限を削除するには、関連するポリシーを無効にします。

このタスクについて

ポリシーを無効にするには、次のいずれかの手順を実行します。

手順

1. OpenManage Enterprise で**電力管理** > **ポリシー**をクリックします。
ポリシータブが表示されます。
2. 次の方法のいずれかを実行します。
 - a. 無効化するポリシーを選択し、[**無効化**]をクリックします。
 - b. **確認** ウィンドウではいをクリックします。
または
 - a. 無効化するポリシーを選択して、**編集**をクリックします。
[ポリシーの作成]ウィザードが表示されます。
 - b. [**全般**] セクションで、[**有効化**] チェックボックスをオフにして、[**サマリー**] セクションが表示されるまで [**次へ**] をクリックし、[**完了**] をクリックします。
ポリシーが正常に無効化されます。

Identifier	GUID-4013C319-65F3-4251-9ADA-E23C23E168FF
Version	7
Status	Translation approved

ポリシーの有効化

ポリシーを有効にすると、デバイスまたはグループで電力または温度の上限がアクティブになります。

このタスクについて

ポリシーを有効にするには、次の手順を実行します。

手順

1. OpenManage Enterprise で**電力管理** > **ポリシー**をクリックします。
ポリシータブが表示されます。
2. 次のいずれかの方法でポリシーを有効にします。
 - ・ 有効化するポリシーを選択し、**有効化**をクリックします。

- ・ ポリシーの作成時または編集時に、**電力ポリシーの作成**ウィザードから [**有効化**] オプションを選択します。

3. **確認** ウィンドウでは **はい** をクリックします。
ポリシーが正常に有効になると、ポリシーに対して目盛マークが表示されます。

Identifier	GUID-1D817A1C-7F0B-4BCA-8914-21FD17B3C59C
Version	6
Status	Translation approved

ポリシーの削除

不要になったポリシーを削除します。

このタスクについて

アクティブなポリシーが削除されると、ポリシーによって適用される電力消費制限または温度しきい値もすべて削除されます。

メモ: 温度でトリガされるアクティブなポリシーを削除すると、緊急時の電力削減 (EPR) がグループから自動的に削除されます。

ポリシーを削除するには、次の手順を実行します。

手順

1. OpenManage Enterprise で **電力管理** > **ポリシー** をクリックします。
ポリシータブが表示されます。
2. 削除するポリシーを選択し、[**削除**] をクリックします。
3. **確認** ウィンドウでは **はい** をクリックします。
ポリシーが正常に削除されます。

Identifier	GUID-025474DE-DFEA-4A1A-894A-92DEEC368FD8
Version	1
Status	Translation approved

監視されていないデバイスの管理

Identifier	GUID-50CF4A19-7563-4C1C-A70E-DB87955EFFF9
Version	2
Status	Translation approved

監視されていないデバイスの詳細の表示

このタスクについて

デバイスの詳細を表示するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [**電源管理**] で、**監視されていないデバイス** をクリックします。
追加されたすべての **監視されていないデバイス** が **監視されていないデバイス** タブに表示されます。
監視対象外のデバイスをラックの下の物理グループに追加すると、そのデバイスの場所とラック スロットの列が表示されます。

Identifier	GUID-CDCECF34-876D-43C5-B7D8-E2577E0E584E
Version	2
Status	Translation approved

監視されていないデバイスの編集

このタスクについて

デバイスの詳細を編集するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [電源管理] で、監視されていないデバイスをクリックします。
監視されていないデバイス タブが表示されます。
3. 編集するデバイスを選択し、**編集** をクリックします。
フィールドの値については、「[監視されていないデバイスへの詳細の追加](#)」の [[監視されていないデバイスの詳細](#)] の表を参照してください。
4. 詳細を入力し、**終了** をクリックします。

Identifier	GUID-4C451E75-1B03-4E71-ADF9-A13896F5E044
Version	3
Status	Translation approved

監視されていないデバイスのデバイスの削除

このタスクについて

監視対象外のデバイスを削除するには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [電源管理] で、監視されていないデバイスをクリックします。
監視されていないデバイス タブが表示されます。
3. 削除するデバイスを選択し、**削除** をクリックします。
4. 確認画面で **はい** をクリックします。

Identifier	GUID-945951A9-3194-4A4B-BB56-984FD4A18C00
Version	2
Status	Translation Validated

アラート

アラートは、しきい値を監視する場合、デバイスまたはグループの電源が設定された制限を超えるとときに通知を受け取りたい場合、または監視対象グループに変更がある場合に役立ちます。

アラートは、次のような状況で生成されます。

- ・ 値がアラート定義されたアラートしきい値を超えた場合
- ・ デバイスまたはグループの値が通常の状態に戻った場合
- ・ アクティブなポリシーのポリシー上限に違反している場合
- ・ アクティブなポリシーが適用されているグループに変更がある場合
- ・ グループにポリシーが適用され、新しいデバイスが追加されているか、デバイスがグループから削除されている場合

[**OpenManage Enterprise**] > [**アラート**] > [**アラート ログ**] の順に移動すると、アラートを表示できます。

アラートの管理については、『*OpenManage Enterprise ユーザーズガイド*』を参照してください。

トピック：

- ・ [アラート ポリシーの作成](#)

Identifier	GUID-891F84D7-595B-408F-98D4-C1A7C9244F97
Version	3
Status	Translation approved

アラート ポリシーの作成

Power Manager のアラートを受信するには、アラート ポリシーの作成中に Power Manager 固有のサブカテゴリを選択します。

このタスクについて

アラート ポリシーの作成については、『*OpenManage Enterprise ユーザーズガイド*』を参照してください。

手順

1. OpenManage Enterprise を起動し、[**アラート**] > [**アラート ポリシー**] の順にクリックします。
[**アラート ポリシー**] ページが表示されます。
2. [**アラート ポリシー**] ページで、[**作成**] をクリックします。
[**アラートポリシーの作成**] ウィザードが表示されます。
3. ポリシーの名前と説明を入力します。
作成後にポリシーを有効にするには、[**有効**] オプションがデフォルトで選択されています。
4. [**カテゴリ**] セクションで、[**アプリケーション**] > [**システム正常性**] カテゴリを展開し、Power Manager のアラートに対して次のサブカテゴリを選択して、[**次へ**] をクリックします。
 - ・ **メトリック**：アラートしきい値に違反するとアラートを受信します。
 - ・ **電力設定**：ポリシーの上限に違反するとアラートを受信します。
5. [**ターゲット**] セクションで、必要な Power Manager デバイスまたはグループを選択し、[**次へ**] をクリックします。
6. [**日付と時刻**] セクションで、ポリシーをアクティブにする必要がある期間を指定し、ポリシーをアクティブにする日を選択して、[**次へ**] をクリックします。
7. [**重要度**] セクションで、アラートの重大度レベルを選択します。
すべての重大度カテゴリを選択する場合は、[**すべて**] チェックボックスを選択します。
8. [**アクション**] セクションで、ポリシー実行時に開始されるアクションのチェックボックスを1つまたは複数選択し、[**次へ**] をクリックします。

9. [サマリー] セクションで情報を確認し、[終了] をクリックします。
アラート ポリシーが正常に作成され、[アラート ポリシー] セクションに一覧表示されます。
アラートの作成および管理の詳細については、『OpenManage Enterprise ユーザーズガイド』を参照してください。

Identifier	GUID-85D2C446-7F67-436F-920C-5DB7F5D32EFD
Version	5
Status	Translation approved

Power Manager のレポート

レポートには、特定のデバイスに関する情報、またはデータセンターを構成するグループ、ジョブ、アラートなどのデバイス部分に関する情報が含まれています。Power Manager では、組み込みレポートとユーザー定義レポートがサポートされています。Power Manager のデバイスおよびグループのステータスを確認するには、これらのレポートをダウンロードします。

OpenManage Enterprise の他のデバイスの詳細とともに Power Manager の詳細を含むカスタマイズされたレポートを作成できます。

統合レポートに使用される定義と属性は編集または削除できませんが、カスタマイズされたレポートは編集または削除できます。

レポートの実行と E メールでの送信、またはカスタムレポートの削除については、『OpenManage Enterprise ユーザーズガイド』を参照してください。

トピック：


- ・ [カスタムレポートの作成](#)
- ・ [レポートの表示とダウンロード](#)

Identifier	GUID-1D0128E0-2CAE-484A-B6A5-6004376EADED
Version	8
Status	Translation approved

カスタムレポートの作成

カスタムレポートを作成して、特定のデバイスまたはグループの一部であるデバイスの詳細レポートを表示します。

このタスクについて

 **メモ:** カスタムレポートが **Power Manager** カテゴリとともに作成された場合、これらのカテゴリは、**Power Manager** を無効にすると非表示になり、**Power Manager** をアンインストールすると削除されます。

カスタムレポートを作成するには、次の手順を実行します。

手順

1. [**OpenManage Enterprise**] を起動し、 [**監視**] > [**レポート**] をクリックします。
レポート ページが表示されます。
2. **作成** をクリックします。
レポートの**定義**ページが表示されます。
3. 名前と説明を入力し、**次へ** をクリックします。
4. [**カテゴリ**] で、次のいずれかを選択し、確認画面で [**はい**] をクリックします。
 - ・ Power Manager デバイスのデータを表示するには、次の手順を実行します。
 - a. **Power Manager** デバイスを選択します。
 - b. 確認ページで [**はい**] をクリックします。
 - c. **デバイスグループ** で、必要なシステムグループを選択、または検索ボックスを使用してデバイスを検索します。
 - ・ Power Manager のグループ データを表示するには、次の手順を実行します。
 - a. **Power Manager** グループを選択します。
 - b. 確認ページで [**はい**] をクリックします。
5. (オプション) クエリを作成するには、[**フィルター**] セクションにある [**編集**] をクリックします。クエリを作成し、[**終了**] をクリックします。クエリの作成の詳細については、『OpenManage Enterprise ユーザーズガイド』を参照してください。

6. [列の選択]、[順序]、および [並べ替え] では、カテゴリーを展開し、チェックボックスを使用して必要なフィールドを選択して [列の順序] ボックスに追加します。

[デバイスのメトリックのしきい値] と [デバイスの電力と温度のメトリック] 列は、Power Manager デバイスの場合にのみ自動的に入力されます。

[グループ]、[グループメトリックのしきい値]、[グループポリシー]、[グループの電力と温度のメトリック]、[物理グループの電力ヘッドルーム]、および [物理グループの容量ヘッドルーム] 列には、Power Manager グループのみが入力されます。

7. フィールドを基準に並べ替えるには、[並べ替え基準] ドロップダウンメニューを使用し、昇順または降順で値を並べ替えるには、[方向] ドロップダウンメニューを使用します。

- ・ [メトリックのしきい値] 収集から任意の列を選択した場合、表示する情報の [メトリックタイプ] を選択します。
- ・ [電力と温度のメトリック] 収集から任意の列を選択した場合には、情報を表示する [レポート期間] と [集約期間] を選択します。

i **メモ:** カスタムレポートを作成するときに、[レポートの期間] が1日以外の場合は、[毎日] を [集約期間] オプションとして確実に選択してください。

8. 追加されたフィールドをレビューしてから **終了** をクリックします。

Identifier	GUID-41C839B8-6817-42A2-9261-7AB40C128F22
Version	7
Status	Translation approved

レポートの表示とダウンロード

統合レポートやカスタムレポートを実行し、レポートを表示またはダウンロードします。

このタスクについて

i **メモ:** レポートは、[Power Manager の設定] ページの [レポート期間] と [集計期間] での選択に基づいて生成されます。

レポートを表示およびダウンロードするには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動し、[監視] > [レポート] をクリックします。

レポート ページが表示されます。

リストされたデバイスとグループの詳細を含む次の統合レポートは、OpenManage Enterprise の [レポート] タブから Power Manager 関連のデータに利用できます。

- ・ **Power Manager : デバイスのメトリックしきい値レポート :** デバイス名、デバイスの詳細、メトリックタイプ、デバイスに対して設定されているしきい値、定義されたしきい値を超過した回数など、すべての Power Manager デバイスのメトリックおよびアラートしきい値の詳細が表示されます。
- ・ **Power Manager : グループのメトリックしきい値レポート :** グループ名、メトリックタイプ、グループに対して設定されているしきい値、定義されたしきい値を超過した回数など、すべての Power Manager デバイスのメトリックおよびアラートしきい値の詳細が表示されます。
- ・ **Power Manager : グループのポリシー レポート :** グループ名、ポリシー名、ポリシータイプ、ポリシーが有効かどうか、ポリシーがアクティブかどうか、電力上限、温度しきい値、違反回数など、Power Manager ポリシーのすべての詳細が表示されます。
- ・ **Power Manager : デバイスの電力および温度レポート :** デバイス名、デバイスの詳細、電力と温度の値、電力消費量、データが収集された時刻など、Power Manager デバイスのすべての電力と温度の詳細が表示されます。
- ・ **Power Manager : グループの電力および温度レポート :** グループ名、グループの電力と温度の値、電力消費量、データが収集された時刻など、Power Manager グループのすべての電力と温度の詳細が表示されます。
- ・ **Power Manager: 物理グループの電力ヘッドルーム レポート :** グループに割り当てられている総電力消費量とグループに割り当てられている残りの電力を表示します。
i **メモ:** 電力ヘッドルーム レポートの場合、選択したレポート期間の最大電力値ではなく、未使用電力の計算の対象となった電力値が最新のメトリックです。
- ・ **Power Manager: 物理グループの容量ヘッドルーム レポート :** デバイスによって消費されている合計スペースを表示し、残りのラックスペースに関する情報を提供します。

2. 表示したいレポートを検索して、チェックボックスを使用して選択します。

3. レポートを表示するには、**Run (実行)** をクリックします。
レポートが表示されます。

4. レポートをダウンロードするには、**ダウンロード**をクリックしてください。
ダウンロードレポート ページが表示されます。
5. レポートをダウンロードするには、必要なフォーマットを選択し、**[終了]** をクリックします。
Power Manager では、次の形式でのレポートをダウンロードできます。
 - ・ HTML
 - ・ CSV
 - ・ PDF
 - ・ XLS

レポートが、**選択されたフォーマット**でダウンロードされます。

Identifier	GUID-8E67AFF0-2339-4790-AFAA-FBB0041B915B
Version	1
Status	Translation Validated

Power Manager のアップデート

このタスクについて

OpenManage Enterprise から Power Manager をアップデートするには、次の手順を実行します。

手順

1. リポジトリの場所を設定し、アップデートをチェックします。詳細については、『[OpenManage Enterprise for Power Manager のアップデートの構成](#)』を参照してください。
2. Power Manager をアップグレードします。詳細については、『[Power Manager のアップグレード](#)』を参照してください。

トピック：

- ・ [Power Manager アップデート用の OpenManage Enterprise の設定](#)
- ・ [Power Manager のアップグレード](#)

Identifier	GUID-78454FAF-E420-4923-9BE7-927B8A4FE69B
Version	1
Status	Translation Validated

Power Manager アップデート用の OpenManage Enterprise の設定

このタスクについて

Power Manager のアップデートについては、downloads.dell.com またはオフラインの場所でご確認ください。OpenManage Enterprise を設定してアップデートを表示するには、次の手順を実行します。

手順

1. Dell EMC OpenManage Enterprise を起動します。
2. [[アプリケーションの設定](#)] > [[コンソールと拡張機能](#)] をクリックします。
[[コンソールと拡張機能](#)] ページが表示されます。
3. アップデートを設定するには、[[アップデートの設定](#)] をクリックします。
[[アップデートの設定](#)] ページが表示されます。
4. [[アップデートのチェック方法](#)] で、次のいずれかのオプションを選択します。
 - ・ [[自動](#)]: アップデートを毎週自動でチェックします。この頻度は変更できません。
 - ・ [[手動](#)]: アップデートを手動でチェックします。
5. [[アップデートのチェック場所](#)] で、次のいずれかのオプションを選択し、[[適用](#)] をクリックします。
 - ・ [[オンライン](#)]: downloads.dell.com でアップデートをチェックします。
 - ・ [[オフライン](#)]: 指定されたオフラインソースのアップデートをチェックします。
内部ネットワーク共有をオフラインのアップデートソースとして使用するには、downloads.dell.com から関連するファイルをダウンロードし、同じフォルダー構造を保持する NFS 共有に保存します。
 - a. [[ローカルパス](#)] で、ダウンロードしたファイルの場所を指定します。ネットワーク共有の形式は、`nfs://<IP アドレス>/<フォルダー名>`、`http://<IP アドレス>/<フォルダー名>`、または `https://<IP アドレス>/<フォルダー名>` です。
 - b. 接続を確認するには、[[今すぐテスト](#)] をクリックします。

Identifier	GUID-4C7E1A9C-2167-4CAF-8FE5-EA02159EFCA0
Version	4
Status	Translation approved

Power Manager のアップグレード

前提条件

Power Manager の新しいバージョンが OpenManage Enterprise と互換性があることを確認してください。

このタスクについて

Power Manager をアップデートするには、次の手順を実行します。

手順

1. [OpenManage Enterprise] を起動します。
2. [アプリケーションの設定] > [コンソールと拡張機能] をクリックします。
[コンソールと拡張機能] ページが表示されます。
3. Power Manager セクションで、 [利用可能なアップデート] をクリックします。
拡張機能のアップデート ページが表示されます。
4. (オプション) このバージョンのアップデートを表示するには、[リリース ノート] リンクをクリックします。
サポート ページが表示されます。
5. アップデートをダウンロードするには、**拡張機能のダウンロード** をクリックします。
拡張機能がダウンロードされ、ダウンロードのステータスが緑色のバーに表示されます。
6. Power Manager をアップデートするには、[**拡張機能のアップデート**] をクリックします。
[**確認**] ウィンドウで、[**アップグレード オプションの前に OM Enterprise アプライアンスのスナップショットをキャプチャしたことに同意します**] を選択し、[**アップデート**] をクリックします。

OpenManage Enterprise を使用しているユーザーの数と OpenManage Enterprise で実行されているジョブに関する詳細が表示されます。

Power Manager をアップデートした後、バージョンは Power Manager セクションの [**コンソールと拡張機能**] ページに表示されます。

Identifier	GUID-A5DDCEC9-AA7C-404B-BD40-F8B766A4B693
Version	5
Status	Translation approved

よくある質問 / FAQ

メトリックを表示できないのはなぜですか？

原因：必要な iDRAC または DC ライセンス、または OpenManage Enterprise Advanced Feature ライセンスを削除すると、ユーザーインターフェイス (UI) でライセンスに依存した機能は使用できません。このため、メトリックは使用できず、次のインベントリサイクルの Power Manager によって値が収集されません。

グラフの表示期間が変更されたときに、グラフに同じ日付の2つのエントリが表示されるのはなぜですか？

原因：3 か月、6 か月、または1年間の [メトリックと監視履歴] のグラフを表示すると、データは UTC タイムゾーンから現在のタイムゾーンに自動変換されて表示されます。タイムゾーンの違いにより、グラフには同じ日に2つのエントリが表示されます。したがって、最後のエントリは現在の日付を示し、最後から2番目のエントリは前日を示します。

アラートしきい値セクションで電力と温度の値にわずかな変動があるのはなぜですか？

原因：電力と温度の値が BTU/時と華氏で提供されている場合、それらはワットと摂氏に変換されます。値が表示されるとき、その値は再変換され、次に大きい値に丸められます。したがって、BTU/時および華氏の基準で表示した場合、値はわずかに高くなります。

レポート内のすべてのエントリに対して同じ数の電力上限またはしきい値違反があるのはなぜですか？

原因：違反属性とタイムスタンプ属性で構成される組み込みレポートまたはカスタムレポートの場合、すべてのエントリに対して常に最新の値が表示されます。

レポートまたはメトリックグラフで総エネルギー消費量の空のエントリが表示されるのはなぜですか？

原因：[総エネルギー消費量] フィールドにサーバーおよび PowerEdge MX7000 デバイスのエントリがない理由は次のとおりです。

- ・ エネルギー消費量の値は、2番目のメトリック収集が行われるまで使用できません。
- ・ [データ収集間隔] を 60 分に変更した場合、60 分間の [エネルギー消費量] の値を計算することはできません。これは、レポートのデータが1時間ごとに1日単位で収集される場合に発生します。
- ・ 選択した期間中に iDRAC の電力メトリックがリセットされた場合、最新の読み取り値は最も古い読み取り値よりも低くなります。

デバイスのタイプによって、すべてのメトリックタイプが表示されないのはなぜですか？

原因：異なるデバイスが、異なるタイプのメトリックをサポートしているためです。

表 18. サポートされているデバイスとメトリックのリスト

デバイスタイプ	サポートされているメトリック
第 12 世代 PowerEdge サーバー	<ul style="list-style-type: none">・ 最大、最小、平均電力・ 最大、平均温度・ システム エアフロー・ エネルギー消費量
第 13 世代および第 14 世代 PowerEdge サーバー	<ul style="list-style-type: none">・ 最大、最小、平均電力・ 最大、平均温度・ 最大、最小、平均 CPU 利用率・ 最大、最小、平均入力出力の使用率・ 最大、最小、平均メモリー使用率・ システム エアフロー・ エネルギー消費量
PowerEdge M1000e、VRTX、FX2、FX2s シャーシ	<ul style="list-style-type: none">・ 最大、最小、平均電力・ 瞬間温度・ エネルギー消費量
PowerEdge MX7000 シャーシ	<ul style="list-style-type: none">・ 最大、最小電力・ 最大、最小温度・ エネルギー消費量

メモ: モジュラー型サーバーは、[システム エアフロー] の値をサポートしていません。

また、すべての基準が満たされていても、[**Power Manager**] データを表示できない場合は、検出しているデバイスで [サーバーの電源監視] 機能が有効になっていることを確認します。デバイスの検出ログを表示するには、次のようにします。

1. OpenManage Enterprise で、[監視] > [ジョブ] の順にクリックします。

[ジョブ] ページが表示されます。

2. デバイスの検出タイプ ジョブを検索し、ジョブを選択します。

3. タブの右側にある [詳細の表示] をクリックします。

ジョブに関する詳細が表示されます。

[メッセージ :] セクションで、[サーバーの電源監視] 機能のステータスを確認します。

メモ: [サーバーの電源監視] 機能が無効になっている場合、そのデバイスは **Power Manager** と互換性がありません。

監査ログに EPR の失敗が表示されるのに、デバイスに EPR が正常に適用されるのはなぜですか？

原因：次の理由により、ターゲット デバイスへの EPR の適用できない場合があります。

- ・ アプライアンスとターゲット デバイス間の接続の問題。
- ・ ターゲット デバイスが、有効期限が切れたライセンスのある Power Manager の一部である場合。

監査ログに EPR の失敗が表示されるのに、グループに EPR が正常に適用されるのはなぜですか？

原因：EPR オプションがグループに適用されている場合、グループ内の少なくとも1つのデバイスに EPR オプションが正常に適用されると、グループレベルで EPR バナーが表示されます。ただし、接続の問題やライセンスの期限切れなどが原因で、グループ内の他のデバイスで EPR オプションにエラーが起こる場合があります。したがって、グループのすべてのデバイスに対して成功シナリオと失敗シナリオの EPR 監査ログを使用します。

デバイスが Power Manager に追加されていないのはなぜですか？

原因：次の理由により、Power Manager で特定のデバイスを表示できません。

- ・ デバイスに OpenManage Enterprise Advanced ライセンスがない場合
- ・ OpenManage Enterprise でデバイスが検出され、Power Manager がインストールされている場合、OpenManage Enterprise で [インベントリを実行] を行うまで、デバイスは Power Manager に表示されません。
- ・ スイッチ、ストレージ スレッド、入出力モジュールなどのデバイスは、Power Manager ではサポートされません。
- ・ オペレーティング システム (インバンド) を通じて検出されたサーバーは、Power Manager ではサポートされません。

Power Manager をインストールできないのはなぜですか？

原因：Power Manager のインストールが失敗するケースが2つあります。

- ・ OpenManage Enterprise でオンライン アップデート オプションを選択した場合は、オンライン パスの接続が成功したことを確認してください。
- ・ OpenManage Enterprise でオフライン アップデート オプションを選択した場合、`ome_powermanager_1.0.0.tar.gz` フォルダに、RPM を含む署名ファイルと拡張インストーラー パッケージがある拡張カタログのすべてのファイルがあることを確認します。カタログと tar ファイルが不整合の場合、インストールは失敗します。

Power Manager の無効化やアンインストールができないのはなぜですか？

原因：アクティブなポリシーまたは EPR オプションが有効になっている場合、Power Manager を無効にしたりアンインストールしたりすることはできません。

解決方法：アクティブなポリシーと EPR オプションを無効にしてから、Power Manager の無効化やアンインストールを試みてください。

削除、無効化、有効化のために選択したポリシーが多すぎる場合に、ポリシーが無効化されるのはなぜですか？

原因：有効化、無効化、または削除のために複数のポリシーを選択すると、ジョブが開始されます。ただし、このポリシーは、アクションが完了するまでユーザー インターフェイス (UI) で無効になっています。ジョブが完了すると、これらのアクションの監査ログにエントリが表示されます。

Power Manager から一部のデバイスまたはグループを削除できないのはなぜですか？

原因：デバイスまたはグループに緊急時の電力削減 (EPR) オプションを適用している場合、そのデバイスまたはグループを Power Manager から削除することはできません。

解決方法：デバイスまたはグループの EPR オプションを無効にした後、Power Manager から削除します。

Power Manager が [コンソールと拡張機能] ページに表示されないのはなぜですか？

原因：次の理由により、Power Manager がリストに表示されない場合があります。

- ・ オフライン共有フォルダにアクセスできない
- ・ Power Manager の拡張機能と tar フォルダがオフライン共有フォルダに存在しない
- ・ 拡張カタログ ファイルを編集すると、署名ファイルが破損する可能性がある

解決方法：次のファイルを使用して、OpenManage Enterprise からオフライン共有フォルダにアクセスできることを確認します。


- ・ ome_powermanager_1.0.0.tar.gz
- ・ plugins_catalog
- ・ plugins_catalog.json.asc

また、破損した plugins_catalog ファイルをダウンロードして置き換えます。

一部のデバイスまたはグループにポリシーを適用できないのはなぜですか？

原因：有効なライセンスがある Power Manager でサポートされており、Power Manager に追加されているデバイスにのみポリシーを適用できます。

ポリシーは、iDRAC Enterprise、PowerEdge FX2、FX2s、および CMC Enterprise ライセンスの VRTX シャーシを備えたサポート対象の PowerEdge サーバーに適用できます。

 **メモ：**PowerEdge M1000e および PowerEdge MX7000 シャーシでは、CMC Enterprise ライセンスは必要ありません。

一部のアラートが SNMP を使用して転送されないのはなぜですか？

原因：次のイベントは SNMP アラートとして転送されません。

- ・ デバイス メンバーシップまたはグループ メンバーシップの変更
- ・ ライセンス ステータスの変更などのデバイス管理

アラートは OpenManage Enterprise または Power Manager によって生成されます。これは、システム正常性カテゴリおよびメトリック/電力設定サブカテゴリに表示されます。SNMP トラップ転送はサポートされていません。

一部の E メール アラートが転送されないのはなぜですか？

原因：次のイベントは SNMP アラートとして転送されません。

- ・ デバイス メンバーシップまたはグループ メンバーシップの変更。
- ・ ライセンス ステータスの変更などのデバイス管理。

SNMP トラップ転送はサポートされていません。

一部のデバイスが Power Manager から自動的に削除されるのはなぜですか？

原因：原因：OpenManage Enterprise Advanced ライセンスの有効期限が切れているか、ターゲット ノードから削除されている場合、デバイス機能チェックの実行後にデバイスが Power Manager から削除されます。

一部のデバイスに温度メトリックが表示されないのはなぜですか？

原因：デバイスの電源がオフになっている場合、温度メトリックは表示されません。

特定の子グループを選択できないのはなぜですか？

原因：グループを選択すると、このグループ内のすべての子グループも選択されます。さらに、子グループを選択解除すると、その選択はメイングループレベルでも選択解除されます。

一部のデバイス メトリックで、「データがありません」または「情報がありません」というメッセージが表示されるのはなぜですか？

原因：最初のメトリック収集がまだ行われていないか、デバイスに到達できない場合は、「データがありません」というメッセージが表示されます。

サポートされているデバイスであっても、デバイスが Power Manager に追加されていない場合は、次のメッセージが表示されます：
情報がありません

レポートの一部のフィールドが空白になっているのはなぜですか？

原因：次の理由により、レポートのフィールドが空白になる場合があります。

- ・ その期間、デバイスに到達できなかった。
- ・ そのデバイスにこのカテゴリが適用されない。
- ・ Power Manager の特定のフィールドに値が定義されておらず、これらのフィールドがレポートの一部になっている。

たとえば、デバイスの電力および温度しきい値を設定していない場合は、次のフィールドがレポートに追加されますが、値は入力されません。

- 上位警告電力
- 上位重要電力
- 下位重要温度
- 下位警告温度
- 上位警告温度
- 上位重要温度

上記のしきい値を設定していて、しきい値に違反している場合のみ、次のフィールドに値が入力され、レポートに表示されます。

- ・ 下位重要違反数
- ・ 下位警告違反数
- ・ 上位重要違反数
- ・ 上位警告違反数

メトリック グラフに定期的なメトリック データ ポイントが表示されないのはなぜですか？

原因：不規則なメトリック ポイントがあるメトリック グラフは、その期間にそのデバイスのデータが収集されなかったことを示しています。

ポリシーのチェック ボックスをオフにできないのはなぜですか？

原因：ポリシーが有効化、無効化、または編集されている場合、[電力ポリシー] ページのポリシーのチェック ボックスは無効になります。ジョブが完了したら、ポリシーをオフにすることができます。

古いメトリック データを確認するにはどうすればよいですか？

原因：データが削除されるため、古いメトリック データは数日後に使用できなくなります。この構成は、[Power Manager データの削除] セクションで利用可能な [Power Manager の設定] オプションの選択によって異なります。

しきい値 REST API を使用して設定した値が構成されないのはなぜですか？

原因：デバイスを Power Manager にインストールして追加する前に、しきい値 REST API を使用すると、値は保持されません。

解決方法：デバイスを Power Manager にインストールして追加し、しきい値 REST API を使用します。

電力上限が Power Manager から削除されている場合、電力上限をデバイスから削除するには、どうすればよいですか？

原因：Power Manager を通じて電源ポリシーが静的グループに適用されていて、OpenManage Enterprise でその静的グループからメンバー デバイスが削除されており、そのポリシーがアクティブである場合、デバイスの電力上限はデバイスの管理コンソールに保持されます。

解決方法：デバイスの電力上限を削除するには、それぞれの管理コンソールにログインし、電力上限ポリシーを無効にします。

削除された物理グループの一部だったデバイスで EPR を削除するには、どうすればよいですか？

原因：

解決方法：物理グループの一部であるデバイスのいずれかに、緊急時の電力削減 (EPR) が適用されており、OpenManage Enterprise からその物理グループを削除した場合、EPR はそのデバイス上でアクティブのままになります。

解決方法：物理グループの一部であるデバイスが OpenManage Enterprise で削除されていても、そのデバイスは Power Manager の一部のままです。デバイスで EPR を削除するには、次のようにします。

1. **Power Manager** > [緊急時の電力削減] をクリックします。

緊急時の電力削減 タブが表示されます。

2. デバイスを選択し、[無効化] をクリックします。

Identifier	GUID-49586398-3F9B-42B9-BC23-233F91D08A23
Version	5
Status	Translation approved

トラブルシューティング

データ パージ間隔がリセットされない

シナリオ：

最新バージョンの Power Manager の再インストールまたはアップデート後に、データ パージ間隔がデフォルト値にリセットされません。

解決策：

最新バージョンの Power Manager の再インストールまたはアップデート後に、[**OpenManage Enterprise**] > [**アプリケーション設定**] > [**コンソールのプリファレンス**] > [**メトリクス収集設定**] にあるデータ パージ値をリセットします。

Power Manager にデバイスを追加できない

シナリオ：

OpenManage Enterprise でデバイスを再検出した場合やインベントリ ジョブが進行中である場合に、「Value entered for id is invalid」というエラーメッセージが表示されます。

解決策：

検出またはインベントリ ジョブの完了後に、Power Manager にデバイスを追加します。

緊急時の電力削減 (EPR) をターゲット デバイスまたはグループに適用できないのはなぜですか？

シナリオ：

EPR をデバイスに適用しようとする、EPR 操作が失敗して、**監査ログ** にエントリが存在する場合があります。

EPR オプションをグループに適用しようとする、「The Emergency Power Reduction feature cannot be enabled on the group <group name> because either the member devices of the group cannot be accessed, do not have necessary license, or the Emergency Power Reduction (EPR) feature is already enabled.」というエラーメッセージが表示されて、EPR 操作が失敗する場合があります。

解決策：

次の条件がすべて満たされていることを確認します。

- ・ EPR の適用に適切なグループに少なくとも1つのデバイスがある
- ・ [**スロットル**] オプションが次のデバイスに適用できる:
 - デバイスがサーバーで、iDRAC Enterprise ライセンスが適用されている場合
 - デバイスが PowerEdge M1000e または PowerEdge MX7000 シャーシの場合
- ・ [**シャットダウン**] オプションはサーバーにのみ適用されます。

UI で電力および温度の単位が更新されない

シナリオ：

REST API を介して Power Manager の電力および温度の単位を変更し、単位の変更の更新内容を UI で確認すると、更新内容が UI に反映されていません。

解決策：

REST API を介して電力および温度の単位を変更した後、その更新内容を UI に表示するには、ブラウザを更新します。

拡張ライフサイクル関連のアクション（インストール/アンインストール/有効化/無効化）を実行しようとする、OpenManage Enterprise が応答しないのはなぜですか？

シナリオ：

OpenManage Enterprise アプライアンスを再起動した後、Power Manager の拡張ライフサイクル関連のアクションを実行しようすると、ジョブはバックエンドで開始されますが、[コンソールと拡張機能] のページが引き続き表示されます。また、しばらくすると次のメッセージが表示されます：このページは機能していません

解決策：

しばらく待ってから、ステータスを確認します。拡張ライフサイクル関連のアクションが正常に完了します。

MX 7000 シャーシの電力上限値または割合が、いずれかのエントリが変更されても更新されない

シナリオ：

MX7000 シャーシで、電力上限値が上限値と同様に表示されます。電力上限の割合を手動で変更しても値が更新されず、値を変更しても割合が更新されません。

解決策：

電力上限値を入力して、ポリシーを保存します。このポリシーは、選択したデバイスまたはグループに指定された電力上限値を強制します。

アラートしきい値に対してイベントが生成されない

シナリオ：

次のような温度しきい値違反の組み合わせで、イベントが生成されません。

- ・ 下位警告から上位警告
- ・ 下位重要から上位重要
- ・ 上位警告から下位警告
- ・ 上位重要から下位重要

解決策：

温度変化の即時のアラートが発生しないように、実際の警告と重要な値を指定します。

REST API を使用してグループからデバイスを削除するときのエラー

シナリオ：

REST API を使用して複数のグループの一部であるデバイスを削除しようすると、エラー メッセージが表示されます。

解決策：

複数のグループに属しているデバイスを削除するには OpenManage Enterprise でグループからデバイスを削除します。変更は自動的に Power Manager に反映されます。

監査ログのグループメンバーシップの変更に対する複数のアラート

シナリオ：

[監査ログ] で、グループメンバーシップの変更の際に、複数のエントリが発生します。

解決策：

OpenManage Enterprise を介して静的グループメンバーシップに更新がある場合、[監査ログ] と [アラート ログ] にこの更新の複数のエントリが発生します。

物理グループを管理するための一部のオプションが表示されない

シナリオ：

物理グループの作成後、他のオプションをクリックしたときに、[新しい物理グループの作成]、[グループの編集]、[Manage Rack]、[グループの削除]、または [Attributes] の各オプションが表示されない場合があります。

解決策：

回避策として、しばらく待つか、ページを更新してから、他のオプションをクリックします。関連するすべてのオプションが表示されます。

Identifier	GUID-7BF7584F-B52C-4A4F-8C8B-EE610DB2161E
Version	1
Status	In translation

その他の情報

本ガイドの他にも、次のドキュメントを利用できます。これらのドキュメントには、Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager およびその他の関連製品についての詳細情報が記載されています。

表 19. その他の情報

文書	説明	入手先
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager リリースノート</i>	Power Manager の既知の問題とその回避策について記載されています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. Dell.com/OpenManageManuals にアクセスします。 2. Dell OpenManage Enterprise をクリックして、必要なバージョンの OpenManage Enterprise を選択します。 3. マニュアルおよび文書 をクリックして、該当のドキュメントにアクセスします。
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager REST API ガイド</i>	Representational State Transfer (REST) API を使用した Power Manager の統合に関する情報、および一般的なタスクを実行するための REST API の使用例が記載されています。	
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise ユーザーズガイド</i>	OpenManage Enterprise 機能の使用方法についての情報が記載されています。	
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise リリースノート</i>	OpenManage Enterprise の既知の問題とその回避策について記載されています。	
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise Support Matrix (Dell EMC OpenManage Enterprise サポートマトリックス)</i>	OpenManage Enterprise がサポートするデバイスのリストです。	
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise and OpenManage Enterprise - Modular Edition RESTful API Guide (Dell EMC OpenManage Enterprise および OpenManage Enterprise - Modular エディション RESTful API ガイド)</i>	Representational State Transfer (REST) API を使用した OpenManage Enterprise の統合に関する情報、および一般的なタスクを実行するための REST API の使用例が記載されています。	